SDC ファンダイビングマガジン

2020 1 No.84

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

2020　1　JUN.　No.84

迎春

CONTENTS

1　年頭所感　市川　雅紀

国内ツアーレポート

2　第 12 回沖縄サンゴの植え付けツアー　江藤　征雄　他
4　房総館山ツアー　松尾　幸代　他
5　石垣ダイビングを満喫　福田　孝子
6　石垣島祭り　氏家　友枝
22　秋の羅臼　林　保男

海外ツアーレポート

7　北パラワン・ブスアンガ　神崎　美治　他
10　モルディブ・南マーレ　藤井　則芳
12　バリでマンボウ三昧、コモドで魚と自然を満喫　島尾　愛子
14　バリ島サファリダイビング　石川　勝　他
16　バンダ海クルーズ、リベンジなるか！　島尾　愛子
18　レッドシーダイブクルーズ　高師美恵子
20　アンボンツアー　氏家　友枝

フィッシュウオッチング

21　ミスジリュウキュウスズメダイ　江藤　征雄

同好会だより

24　海を愛でる会/水中映像を楽しむ会（石和）　福間百合子/林賢子
25　呑和会第 63 回「北京料理」　田中　久昭
26　ミュージックサロン　高木　忠雄
27　アウトドア―を楽しむ会のツアーレポート　鈴木　一雄
28　水中映像を楽しむ会（勉強会/発表会）　鈴木麗子/高田和男

お知らせ・掲示板

15　マリンダイビングフェア開催　ダイビング計画
23　スキー愛好会　開催のお知らせ　木村　満男
23　新賛助会員の紹介
35　ダイビング計画からのお知らせ　ダイビング計画

賛助会コーナー

29　賛助会員通信

インフォメーション

31　あなたの行きたいツアーを探そう！　ダイビング計画

その他

11　編集雑感　広報
36　最近コラム　“相続と終活”について　矢部義信/根本洋一

表紙

1　カミソリウオペアー　菊地　三男
2　コンテンツ
3　写真館　小村　昌三
4　主要行事のご案内

表紙に寄せて
806　菊地三男

カミソリウオのペアー
魚とは思えない姿。
海の中には 不思議な
生き物がいっぱいいる。
その不思議な世界に
これからも水中写真と
いう手段で 沢山チャレ
ンジしていきたい。

撮影日　2013 年
撮影地　奄美大島
カメラ　ニコン F4

年　頭　所　感

838　市川　雅紀

大隅前会長から引き継ぎ、会長という重職を役員皆さまに助けられながら、なんとか半年を過ごす事ができました。これも会員皆様の寛大なる御理解の賜と存じます。

毎年恒例、“年頭に思うこと”との事ですが、先ずは会員の皆様がいつまでも SDC の会員として楽しく過ごしていただける事が役員一同の願いであります。その為にも引き続き以下のような活動を致して行きます。

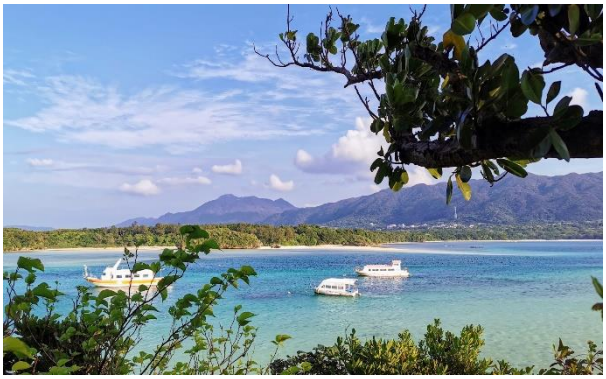
1,安全潜水
会員の皆様に安全で楽しいダイビングライフを過ごしていただける為に安全潜水勉強会を開催し、又他団体主催の安全潜水に係わる勉強会情報等もお伝えしていきます。
シニアに無理は禁物です。
日々余裕の有るダイビングを心掛け、これからも長く楽しみましょう。

2,広報活動
従来通りでは御座いますが広報誌年 4 回の発行を致します。この広報誌は他の月刊ダイビング誌にも勝る“唯一のダイバー目線の情報”と思っております。
毎年マリンダイビングフェアでも数部を配らせて頂いてますが、とても好評とのことです。
更に、昨年の総会にて、ＨＰ担当の役員を新設させて頂けましたので、新 HP の完成と新サイボウズの充実、この 2 つの棲み分けを有効に使って行きます。
皆様にもできる限りサイボウズを利用していただき、常に新鮮な情報を入手して頂ければ幸いです。
「どうすれば良いか分からない」などお答えさせて頂きますのでどうぞ宜しくお願いします。

3,対外活動
我々ダイバーは特に“海との付き合いを大切に”して行かなくてはなりません。
マイクロプラスチックによるサンゴの被害、脱プラスティック、サンゴに優しい日焼け止めの使用、海洋清掃ボランティア等（昨年はお台場の海洋清掃に参加しました）、我々シニアが出来る活動を模索し、他団体による講演会などにも参加して行きます。

以上で御座いますが、会員皆様には、今年も安全第一楽しくシニアダイバーズクラブを過ごして頂けますように、非力ながら役員一同努力してまいりますので、宜しくお願いします。

838 市川 雅紀



石垣島川平湾

那覇沖の夕陽

公認ツアー

第 12 回 沖縄サンゴ植付けツアー

2019 月年 6 月 13 日～18 日

ツアーNo.1936　幹事：648 江藤 征雄　　レポート：幹事＆ツアー参加者

今回で 12 回目（12 年目）となる沖縄サンゴ植付けツアーを 6 月 13 日～18 日の 6 日間で行いました。

１．日程

6 月 13 日：那覇空港に集合し北谷へ
6 月 14 日：沖縄本島東部でファンダイビング
6 月 15 日：恩納村チーム美らサンゴ活動に参加
6 月 16 日：本島中北部でファンダイビング
6 月 17 日：チービシ SDC の根にサンゴ植付け
6 月 18 日：帰京

２、宿泊ホテル

北谷：シーサイドホテル「ザ・ビーチ」
那覇：ホテル「エアウエイ」

３、利用ダイビングショップ

OB ちゃたん（北谷）、ラグーン（恩納村）、おきなわトロピコ（那覇）

４．お揃いの SDC ロゴ入り T シャツを着て チーム美らサンゴ活動に参加

今回のツアーに参加した「グループサンゴの森」のメンバー全員がアクアブルーの SDC ロゴ入り T シャツを着て参加しました。写真はイベント開始時に事務局の人が撮ったイベント参加者全員（70 名）の集合写真で、最前列の向って左側に陣取って、イベントの幕を持っているのが「グループサンゴの森」のメンバーです。お揃の T シャツを着ていると一目で SDC のメンバーと分かり、SDC の存在感を示すことが出来ました。

次の写真は、「グループサンゴの森」のメンバーのみで撮ってもらった写真です。

沖縄は梅雨時期でしたが、当日は晴天に恵まれ絶好のイベント日和でした。しかし、海は強い北風で波が３m とコンディションは非常に悪い状況だった為、何とか波のおさまる干潮時間迄待って様子を見ましたが、潮流が強すぎる為、事務局の判断で安全を考慮して、観察ダイブのみを実施し、植付けは中止となり、今回植付け予定だったサンゴは日を改めて植える事になりました。

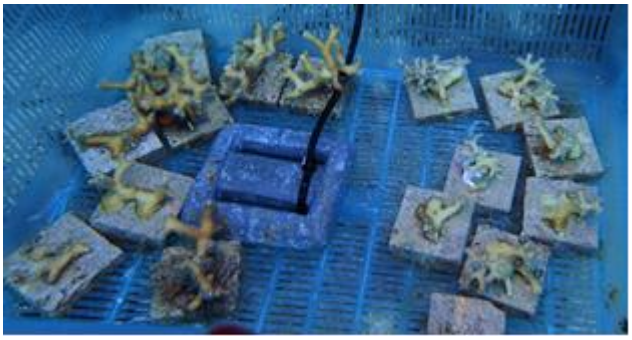
イベント終了後、全国ダイバーとのビーチ BBQ パーティが行われ、各地から参加したダイバーとオリオンビール、泡盛、沖縄特産のマンゴーワイン等を飲んで BBQ の食事を楽しみながら、会話が弾み、楽しい時間を過ごす事ができました。

ビーチ BBQ の最中に事務局からサンゴ苗を育てている陸上の養殖施設の中でサンゴが産卵しそうとの連絡が入り、皆で見学に行き容器に入ったサンゴの産卵を間近で見ることが出来ました。

ピンクの粒がサンゴの卵（バンドル）

５．チービシ SDC の根にサンゴ植付け

６月 16 日夕刻に那覇に戻り、翌日チービシ神山島ラビリンスの SDC の根に今年は名前が面白いハナヤサイサンゴ８本（右）とショウガサンゴ８本（左）の計 16 本を植付けました。



植付け後、直ぐ近くの４年前に植付けて産卵可能な大きさに育った立派なサンゴ（写真下）を観察。し、たくさん卵を産んでねと声掛けをしました。

６．参加者の感想

（618　河原智怡） 沖縄はまだ梅雨が明けず、毎日雨でした　日曜日午前だけ少しの晴れ間有り綺麗なサンゴが見られました。チーム美らサンゴの植え付けは風、流れが強く植え付け出来ず残念でしたが夕方からの BBQ は美味しく楽しい夕食でした。その時　養殖のサンゴが産卵するとの事で時間まで待って産卵を見せて頂き、素晴らしい！感動、感動でした。陸で見られるとは良い体験をさせて頂きました。

チービシ SDC の根のサンゴ植え付けはスムーズに植え付けする事が出来ました。此方は　植え付けたサンゴが産卵出来る大きさに成長していました。お天気が残念でしたが来年も頑張ります。

（619　祖父尼倭子） 毎年６月のサンゴ植付けツアーは、雨や台風のため取りやめになることが多く、今年も底波のため、恩納村「チーム美らサンゴ」の植付けは中止となりましたが、実験棟で養殖中のサンゴの産卵を目にすることが出来ました。また、10 年ほど前から、沖縄トロピコさんで、コーラル沖縄の山里理事長の指導のもとに植付けてきたチービシのサンゴが根付いて大きくなったのをこの目で見て、本当にすごいと実感しました。大小、色も様々なサンゴが元気に育っており、周りでチョウチョウウオが泳いでいました。また、OB ちゃたんのファンダイブで水面休息時、自生しているモズクを見つけて潜って採ったのは初めての経験でした。

天気には恵まれませんでしたが、いろいろ新しい体験が出来ました。ありがとうございました。

（627 小澤ユリ子） 楽しみにしていた「チーム美らサンゴ」のサンゴ植え付けが海況により２年続きで出来なかったことは、大変残念に思いましたが、今後も参加したいと思っています。

（836　川田　操） 久しぶりの サンゴ 植え付けツアーに参加 ですがハプニング！　強風でダイビングが中止になり 、その上船の上で老眼鏡を飛ばされ 海の中へ？ 誰かが「水中で魚が眼鏡をかけてよく見える と喜んでいるよ」と言ったのでその 状況を想像したら なんとなく楽しい気分になりました 。ハズキルーペを貸して頂いたり、皆様の優しさに感謝しています　いつも感じる事ですが　 行け行け ドンドン的なパワーで毎回元気をもらい 楽しいダイビングが出来て幸せです。 以前植え付けたサンゴに 頑張って元気で育ってねとエールを送り 楽しかった６日間が終了。

（840　瀧澤　操） 今年でサンゴ植え付けは３回目の参加ですが、毎回台風や悪天気でなかなかできなかったのですが、15 日の恩納村のチーム美らサンゴ活動はピーカン天気！！「ヤッター！」と喜びもつかの間、うねりと流れがひどくて、急遽植え付けは中止となりました。でも、毎年植えつけられた色とりどりのサンゴの花束のような団地？を、見ることができ、毎年の成果が確実に花開いていることがわかり、とてもうれしかったです。夕方 BBQ で、おいしいビールを飲んでいた時に、近くのサンゴ苗の養殖施設で、サンゴの産卵が起きているとの連絡があり、見に行くことができました。ピンク色で、しっかり産卵していて（写真前頁）、感動しました。大きく育ってね！

７．ツアー参加者

600 名倉三也子、618 河原智怡、619 祖父尼倭子
627 小澤ユリ子、631 森川正明　648 江藤征雄
836 川田操、　　840 瀧澤操

公認ツアー

房総館山ツアー

台風 15 号の爪痕の残る房総半島へ

2019 年 10 月 8 日～10 月 9 日

ツアー№1939　幹事 812 松尾幸代　　レポート 参加者

◎今　波左間で定置網にかかったジンベイザメを網で囲った生簀に放ちダイバーたちを楽しませてくれています。私たちは運良く少人数で入った為，ジンベイくんも　落ち着いてゆっくり泳いでくれました。でも 6.5 メートルもある大型で　透明度 5 メートルという中突然目の前に大きな顔と口とが現れてビックリ！！　あっ！食べられちゃう！でも可愛い～。　わたくしの体スレスレを上手によけて泳いでいく様は　惚れ惚れする程です。なでなでしたいけど、そこはおさわり禁止！グッと我慢しました。
生簀が小さいのか、ジンベイくんが神経こまやかなのか分かりませんが　イントラが直接口に餌を入れてました。とにかくはんてんの綺麗な大きな可愛いジンベイくんでした。

（篠田和枝）

（注）台風 19 号の高波でジンベエ君は大海原に帰ったそうです。

◎大型台風 19 号が週末に迫り、あと 2～3 日で上陸するという館山に行きました。行く途中のガソリンスタンドは、台風に備えガソリンを入れる車両が列を作っていました。
1 日目は波左間で、初めてコブダイを見ました。
写真で見る限りは不細工な魚という印象でしたが、実際に見るとかなりかわいい。なついていてダイバーの後をついて回ります。少しナポレオンに似ています。背びれは三つ編みかドレットヘアのようになっていて面白く、目がつぶらです。口から歯が見えます。少し怖いかな？各自それぞれテリトリーを持っていて自分のエリアで活動しているようです。

2 日目は西川名でしたが、そこでもコブダイがダイバーの後をついてきます。個体によって少しずつ色が違います。以前は同じポイントでヒゲダイを見ましたが、今回はコブダイ祭りでした。
（赤羽澄子）

◎初めての波左間、初めての西川名。近場でも良い所が沢山あるのですね。これは嵌まります
（市川雅紀）

◎当初 8 人の予定が諸般の事情で 4 人になりました。キャンセルができるのは近場ツアーの利点です。
台風 15 号の被害で停電や断水が続くと聞き悩みましたが徐々に復旧しているとのことで決行しました。山積みの災害ゴミ、屋根のブルーシートがそこここに見られました。一日も早い復旧を祈るばかりです。
　東京駅や新宿駅から高速バスで 1 時間半、久里浜からフェリーで 40 分です。高速バスの停留所と金谷港まではショップが送迎してくれます。
　海況によって「波左間」「かっちゃま（勝山）」「西川名」など潜るポイントが決まります。
今回、1 日目は波左間海中公園、2 日目は西川名でした。水温は 24℃位で透明度は 8～10mほど。
　波左間には海中に神社があり、お正月には初詣で賑わうとか（？）
大鳥居の周りには大きなコブダイ、その名も「頼子」「義経」が定住していてダイバー達を迎えてくれます。（以前は「頼朝」もいましたが、いなくなりました）　チンアナゴ 2 匹、ケラマハナダイ 1 匹も確認されていてちょっと南の海のようになっています。

　西川名ではイサキ、スカシテンジクダイ、コロダイなどが群れています。　いつもヒゲダイ 20 匹以上が整列していますが、今回は皆遊びに行っていたようで数匹でした。表層を悠然と泳ぐ巨大クエ、小魚を狙って群れに突っ込むヒラマサ、黄色くきれいなテングダイなどいろいろな景色を見ることができました。　（松尾幸代）

参加者　547　赤羽澄子　812 松尾幸代
　　838　市川雅紀　865 篠田和枝

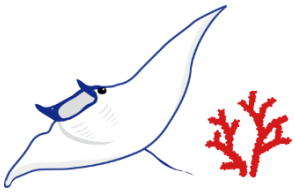
個人ツアー

石垣ダイビングを満喫

ヨナラマンタと小物撮影

2019 年 10 月 24 日～10 月 30 日

レポート　302　福田　孝子



今年の新年会でぷちアイランドの金子さんに「ヨナラ水道に行きたいけど大丈夫かしら？」との相談をし、了解を得て申し込みをしました。

金子さんのヨナラツアーは現地集合ということで、欲張ってその前の 2 日間、以前行ったことのあるネイチャー石垣島ダイビングサービスで小物撮影を楽しむ計画を立てました。

ところが 10 月初旬の石垣へ出発直前、台風 19 号発生、台風は初めは沖縄に向かっていました。金子さんから延期も可というメールが入り、船に弱い私は 2 週間後の 10 月後半に延期していただきました。幸いネイチャーさんも延期 OK で 2 つを楽しむ計画は維持されました。

10 月 24 日石垣に入り、初めはネイチャーさん。ショップへは市街地から車で 30 分ほどかかりますが、石垣港近くのホテルまで送迎してくれます。

撮影にはショップの一眼カメラセットをレンタルすることにしました。レンタル料は 1 日 1000 円、カメラ充電もセッティングの必要もなく、水没の心配もありません。撮影はシャッターを押すだけです。

撮影アドバイスを受けながら、以前から気になっていた「生えもの」などもリクエストして撮影を楽しみました。

27 日からはヨナラ水道のマンタです。なんと台風で延期したのは私一人、それでも引き続き石垣ツアーがあるから構わないと、金子さん独占の安心ダイビングとなりました。

ヨナラ水道のマンタに会えるのは大潮周り、またその日の潮の流れも見て入らなければなりません。午前は近くの他のポイント、午後 2 本をヨナラ水道に潜りました。私は 2 週間延期して海況に恵まれ、3 日間毎日ヨナラ水道でマンタに会うことができましたが、そうばかりではないようです。

白砂に点在する小さな根にクリーニングに現れるマンタの姿は青い海を背景にとてもきれいで、他では見られない光景です。

また、流れる白砂の海での身の処し方、BC のエアーの抜き方なども勉強になりました。ヨナラ水道でのダイビングは信頼できる金子さんとならではの貴重な経験でした。

個人ツアー

石垣島祭り

ＢＥＧＩＮ（比嘉さん）と一緒に歌って踊って

2019 年 11 月 1 日～11 月 4 日

レポート 603 氏家　友枝

さうすぽいんとの予約をし、宿(上や)の予約をした時に、初めて石垣島祭りがあるということを知りました。11 月 2,3 日の 2 日間。特に 3 日はＢＥＧＩＮの比嘉さんが出演するということなので我々も祭りに参加させていただくことになりました。

その前にダイビングのレポートです。今回は、我々SDC メンバーのほかに、祭りと言いうこともあってゲストが大勢いらっしゃっており、ボートの上は大賑わいでした。風の影響があり、いつものように川平湾から出港というわけにはいかなくて、名蔵湾方面でのダイビングです。あまり行ったことのないポイントなので、ちょっと期待しました。群れはあまりいなかったのですが、どのポイントでも素晴らしいサンゴを見ることができました。これぞ石垣!!という感じです。

色々なハゼや、さうすぽいんとのロゴにもなっているマンジュウイシモチなど可愛いものに沢山出会うことができました。

もちろんイシガキカエルウオも可愛かったです。

モンツキカエルウオの親子(?)にも遭遇しました。

わかりにくいですが、これが親？

どうもこれがヤングらしい。

祭りは小雨の降る中行われましたが、大盛況でした。石垣島出身の歌手・芸能人が次々と歌などを披露し、半ばから比嘉さんが司会をして BEGIN の歌をたくさん歌ってくれました。勿論、祭りの参加者は総立ちで踊りったり、一緒に歌ったりしました。それこそ飲めや歌えやの大騒ぎでした。最後はきれいな花火で打ち上げ。楽しい宵が終わると、さうすぽいんとの仲間はスナック「芭蕉布」へと繰り出しました。ここでも踊りまくり、飲みまくりました　石垣島祭りってテレビなどでは見た事はあったのですが、参加すると本当に楽しいですね!!　できれば来年もこの時期に計画したいななんて思っています。

最終日にボートが故障したりして予定のダイビングができないというハプニングはありましたが、貴重な体験をさせて頂いたツアーでした。さうすぽいんと様、大変お世話になりました。

公認ツアー

北パラワン・ブスアンガ

ジュゴンに会いに

2019 年 10 月 22 日～10 月 28 日

ツアー№1971　幹事 842　神崎美治　レポート 624　阿久津省一　762　中西静江

624 阿久津省一

1 月号の会報ツアー計画に関西の神﨑さんが載せてくれた“北パラワン･ブスアンガ 7 日間のツアー”の概要の中にあった“ジュゴンに会いに行きましょう”のフレーズが目に留まった。以前北欧ノルウェーにオーロラ観光に行った帰り立ち寄ったコペンハーゲンでアンデルセンの「人魚姫」をモチーフにした人魚姫の像を見たことがある。

“ジュゴン”で頭に浮かんだのが人魚のモデルになったとの言い伝えである。

是非この目でジュゴンを見たいと 1 月の新年会に出席していた神﨑さんに話したところまだ席があるのでと聞き、その場で参加をお願いした。

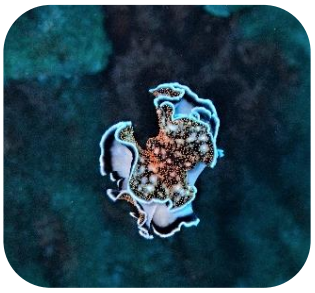
ジュゴンウオッチングのレポートは初めてと思われるので若干細かく記すと、此処でのウオッチングツアーは「エル・リオ・イ・マールリゾート」内に併設されている“ジュゴン　ダイブ　センター”が総括しているようである。ジュゴンの餌場となっている場所がいくつかあり、連絡を取り合って潜るので 95%以上の確率で見られるようである。

今回のダイビングは 4 日間であったが、我々グループに割り当てられたチャンスは 1 日のそれもワンダイブだけであった。スタイルは 1 グループ 4 名以下、エントリーはジュゴンを驚かさないように少し離れたところで水面までラダーで降りて水中を移動して近づいていく。時間は 15 分、距離は 5m 以上キープ、写真はノーフラッシュである。順番が割り当てられているので、ポイント付近がボートで混み合う

ことはなかった。

いよいよ我々グループの番、10 名だったので、4. 4. 2 の 3 グループに分かれジュゴンダイビングの開始。先陣を切って目標に向かって移動していくと、7､8m の海底に生えた海草を一心不乱に食べている彼女が見えてきた。(その姿はどう見ても人魚のモデル？)海底では砂が舞って視界がイマイチ。観察していると 3, 4 分に一度呼吸の為に水面に浮上、水面では視界も良くなり光も射すのでシルエットもバッチリと見えた。それらを 3，4 回繰り返すと時間の 15 分、それだけ見ていると 15 分は結構長く感じ十分に満足のいくウオッチングとなりました。取りあえず全員が見ることができ、今回の大きな目的が達成でき満足の一日でした。

此処では日本の輸送船が沈むレックポイントでのダイブや、ハウスリーフのポイントではギンガメアジのトルネードやバラクーダの群れなども見られたが大物との遭遇は少なく、どちらかというとマクロを楽しむポイントに思われた。



ヒラムシの舞　2.態

また、特記すべきは、帰りの移動日の午前中時間があったのでリゾート地内のマングローブの遊歩道を散策していたら1.5m以上はあったと思われるオオトカゲに遭遇した。驚かさないように遠くから１枚、近づいて１枚、逃げる後姿を１枚と３枚の写真を撮ることができた。

帰ってから調べると、2010年ルソン島の山中で新種のフィリピンオオトカゲ（種名ヴァラヌス・ビタタワ）発見。関係者によると人里近くに住んでいるこんな大物が最近まで発見されなかったのは驚きであると言う談話が載っている記事が見つかった。ウシをも襲う獰猛なコモドドラゴンの近種と知って冷や汗が出てきたが、こちらは草食系で人には危害を与えないとのことで今更ながら胸をなでおろした。

762　中西静江

久しぶりの公認ツアー参加　ジュゴンウオッチングが楽しみです。このツアーPADIの診断書必要など色んな事がありましたが10名の皆様が参加してくださいました

セブ島にて１泊　次の日国内線でブスアンカ着、着後車で港へ　港からバンカボートに乗りました。周りのマングローブが沖縄に引けを取らないくらいです。緑の森林浴です。30～40分程で　エル・リオ・イ・マールリゾート到着。リゾートの皆様がギター演奏で出迎えて下さいました。
チェックインしてリゾート併設のジュゴンダイブセンターで説明を聞き２本のダイビング、波は穏やかで海の色はスカイブルー、リゾート地にきたという感じです。

私事ですが10月22日は私の誕生日です。23日の夕食時にギター演奏の人がハッピーバースディを唄って下さり皆様と共に祝って貰いました。

２日の２本目がジュゴンウオッチング、監視の方も２名おられインストラクターと共に誘導して貰いました。透明度が今一つで、老眼の私には最初岩かなと思いましたがジュゴンでした。一生懸命草を食べており周りに小判サメ、黄金シマアジがいてコントラストが綺麗でしたね。目が可愛い、でも動きは速くて上に上がったかと思うとあっという間に見えなくなってしまいましたが監視の方が探してくれて近くで見ることが出来ました。

このツアーで350本私、400本藤井さん　700本神崎さんの記念を最後の夕食時で盛大にお祝をして頂きました。ダイビングは全部で11ダイブ、水温は31度以上、どのポイントも良かったですがハウスリーフのギンガメアジのトルネールは圧巻でした。又ギンガメアジの群れはリゾートの桟橋前の上からも見ることができました。

ジョーフイッシュは大きかったですね。マンダリンは子振り、ウミウシ多数、亀は人懐こい側に寄って来てくれます。又、私事ですが沈船ダイビング深さ 40 メートル以上の所にカメラを落としてしまい思い出よさよならと思っていたらインストラクターが拾って下さり事なきを得ました。
又、初めてのカヤックも経験させて頂きました。レクチャーして頂きましたがうまくいかず手がだるく休んでしまい、シュノーケリングではフィンを落としてしまい迷惑を掛けてしまいました。悪い夢を見ないことを心よりお祈り申し上げます。
　でも、色んな経験が出来てさすが SDC の方は物知りでその仲間であることをうれしく思います。今後とも皆様宜しくご指導願います。

842 神崎美治　with　ジュゴン
　ブスワンガ行きの飛行機に乗り遅れた馬鹿な幹事をあほめ、と厳しく照らすフィリッピンの太陽はとてもきれいでした。参加の皆様ご迷惑をおかけして申訳ありませんでした。
夕食までツアー会社に頼んでいた通りになってなくて。呆然。
皆さんのご協力でなんとかなりましたが。
ギターの演奏と歌で何とか最初の夜は終了。
　リゾートは島にあるのでいつも見たくない裏の部分も目に入らず、部屋もショップも洗練されてダイビング以外にカヤック遊びもあり。
　初日、無事にジュゴンに出会えた。ボーっと浮いていたら 40 センチ間近かに突然現れた。
目がクリクリっとしてつやのあるきれいな皮膚。よう来たねって言ってるようで。が、私は驚いてフリーズ。ガイドさんに引っ張ってもらい移動。ご飯食べてる横でゆっくり寝たかった。

　次はまるで飼っているようなかわいい亀。手から餌もらってる。2 本ともお日様がさして二人がとてもきれいに見えた。
3 本目は浅いところでギンガメアジのトルネード。近くに捕食しそうな魚いなかったのに、33 度近い水温よけ？？トルネードの中に入った幸運な人に聞いたら、中は空洞で一匹もぶつかってこなかったそうな。朝は桟橋からも見られびっくり。
中西さんのハッピーバースディー合唱。中西さん藤井さんの記念ダイブ、おめでとうございます。
　私の失態以外、無事に事故なくツアーが終われたのはひとえに参加メンバーのお力です。
皆様本当にありがとうございました。

参加者（10 名）

070 河合貞夫	194 鈴木征男	508 安積　信
624 阿久津省一	762 中西静江	805 吉田延子
832 藤井則芳	836 川田　操	842 神崎美治
886 有井保彦		

公認ツアー

モルディブ・南マーレ

癒しのモルディブ・リゾート

2019 年 9 月 1 日～9 月 7 日

ツアー№1972　幹事 470 池田　孝雄　レポート 832　藤井 則芳

.

南国のインド洋に浮かぶ島々のモルディブと言えばリゾート地で有り、ハネムーンカップルのメッカとして有名な場所です。新婚旅行の経験の無い私としては、憧れの場所であり行く事は無い無関係の場所と思っていました。

しかし、今回　幹事の池田氏が公認ツアーを計画されて案内を頂きましたので、初めて訪れる事になりました。また　今回の参加者は、関西ＳＤＣメンバーでオッサンばかりの色気の無い４人となりました。ちなみに全員独身者でした。

今回　訪れた場所は、マーレ空港から高速ボートで移動すること 25 分の近くにある南マーレ宿の小島です。

宿泊先はアダーランプレステージ　ヴァドウ！宿泊施設はリーフ内に作られた全て水上コテージで 50 棟ありました。私たちのコテージは、島より 800ｍも離れており、木製桟橋通路を歩くこと 10 分も要しましたのでホテルの電動カートタクシーを利用する事もしばしば有りました。

部屋は、ツインで広く綺麗で設備も充実していました。ベランダデッキからは色々な魚が泳ぐのが見えて楽しかったです。リゾート気分を十分に味わえるものでした。

また、このホテルは 10 年前まで日本人オーナーが経営していた事も有り、和風テーストのコテージもあり玄関先には石灯篭も設置されていま

した。メインレストランの２階にはジャパニーズレストランがあり寿司やてんぷらも出していました。味は、外国人向けの日本食であり、少し食べましたが本当の日本食とは言えない物で残念でした。

私たちメンバー以外の宿泊者は、全て男女カップルでヨーロッパ人、イスラム人、アジア人の方々でありダイビング目的で来られた人はいませんでした。

ダイビングは、島内にあるダイビングショップ「ダイビングポイント」を利用して 4 日間で 11 本潜りました。

ダイビングボートは、木製でスピートは出ないもので乗船者は私たち 4 人と来島していたショップオーナーのドイツ人夫婦だけでした。

そのため、島より 30 分以内の近いポイントばかりでした。リーフ廻りのドロップオフが主体で潮の流れに乗り移動するドリフトダイビングでした。
アカモンガラ、キンギョハナタイ、ウツボはどのポイントでも多く見られました。他にはマダラトビエイ、ホワイトチップ、ナポレオン、ウミガメ、ヨスジフエダイやウメイロモドキの群れがいました。モルディブの固有種では、パウダーブルーサージョンフィシュやイエローヘッドバタフライフィシュもいました。

ダイビング以外では、サンセットクルーズに乗船して出かけた時にイルカ 40 匹ほどの群れがボート横を併走して泳ぎ水面をジャンプする姿も見られてラッキーでした。
また、部屋コテージのデッキより海へ降りる階段脇に可愛いツバメウオの幼魚を見る事が出来ました。なぜか不思議な事に 3 日間続けて夕方になると現れました。

イビングであったため残念ながら雑誌で紹介するようなジンベイザメやマンタほか迫力のある魚群などの本来のモルディブの海は見る事は出来ませんでした。
しかし、リゾートの南国の島は夜でも虫は全く飛んでくる事も無く、爽やかな潮風にあたり夜空に輝く星空を眺められて快適な時間を過ごせました。レストランでは、美味しい食事にビール、ワイン、ウイスキー、バーボンを頂き、屋外バーに移動してカクテルも頂き非日常生活を過ごせました。日頃の疲れを癒してくれるツアーでした。本当に参加して良かったと思いました。
でも、次回はオッサングループで無く彼女と二人で訪れたいと思います。

参加者(4 名)
070　河合貞夫　470 池田孝雄
508　安積　信　832 藤井則芳

編　集　雑　感

☆怒涛の初編集長でした。新年号を皆様にお届けできホッとしております。原稿が足りないと、大騒ぎしながらも、会員の皆様の暖かいご協力を得て素敵な会報になりました。ありがとうございました。今年も広報委員全員で努力してまいりますので、よろしくお願いいたします　646　鈴木麗子

☆編集の基本も分からないまま携わり、会員の皆様に投稿頂き会報 84 号をお届けする事が出来ました。今年も新たな気持ちで、とにかく一生懸命取り組んでいきたいと思います。会員の皆様には是非多くの楽しかった思い出等の投稿をお寄せ頂けたら嬉しいです。お待ちしています。　754　小笠原末子

☆明けましておめでとうございます。2020 年はオリンピックの年です。
皆様の協力を頂きながら、編集委員 4 人で会報をお届けするつもりです。　昨年同様、本年もよろしくお願い申し上げます。　572　阿部千衣子

☆原稿が足りず薄っぺらな会報になるのでは？という危惧は単なる杞憂に終わり会員の皆さんの素晴らしい経験満載の会報ができあがりました。今年もいろいろな記事をお待ちします。　812　松尾幸代

☆今のところ皆さんから送られてくる原稿を忠実に送っていますが、皆さんとてもレポート上手のためか長文になりがちで写真の挿入に苦慮することがあります。しかしまとめていますと臨場感があって私自身ダイビング意欲が高揚しています。　881　井原義温

個人ツアーレポート

バリでマンボウ三昧、コモドで魚と自然を満喫

2019年9月4日～9月15日
レポート172 島尾 愛子

（1）バリでマンボウ探し

久しぶりのマンボウ目当てのツアーだった。青森の今村さんが幹事の「見るまでマンボウ」(2006年、2007年）以来だったので期待が膨らんだ。2日間、6本中3本でマンボウを見ることができたがやはり水温は 20℃～22℃と低く震えながらのマンボウ探しだった。マンボウが現れるとすかさずムレハタタテダイ、コクテンカタギが現れてクリーニングをはじめ、マンボウも真っすぐ上を向いて気持ちよさそうに身を任せていた。

泳ぐ姿も面白い。背びれ（?）と尻びれ（?）を同時に左右にまるで鳥が羽ばたくようにゆったりと動かしながら進んでいく。いつもはまるでワープでもするように移動する印象を受けていたので興味深かった。

その他にもイヌザメを初めて見た。いつも思うことだが魚の名前はどうやって決まるのだろう。調べたところイヌザメの名前の由来は、あまり納得がいかない説明だが、餌をさがし回る様子が、犬が地面を嗅ぎまわる姿に似ているからだそうだ。

その他この水深では珍しいウメイロが沢山群れていた。本来ならば深海魚だ。

サヌールではSwiss-Belresort Watu Jimbarに宿泊した。きれいなプールが中庭にあり部屋のベランダには大きなバスタブがついている。最終日に機材を洗うのにとても好都合だった。

イタリアンレストランThe Villageがすぐ近くにあり夕食にでかけた。

サヌールには美味しいレストランが多いがヴィレッジはお気に入りの一つだ。バリには「TWO ISLANDS」というワインがあり、滞在中には時々飲むが、さっぱりしていて結構いける。

最終日にはクタより少し南のジンバランにあるシーフードレストランにでかけた。気持ちの良い浜辺で料理とバリダンスショーを楽しみ素晴らしいサンセットで締めくくることができた。

コモドクルーズ前の充実したツアーが終わり、9月8日からラブハンバジョーに移動だ。

（2）コモドロングクルーズ

ツアー出発前１週間ほどの時に突然乗船の船が船会社の都合で変更になったと連絡がありびっくりした。「Dancing Wind 号」という「Hatiku 号」とは姉妹船ということだった。一抹の不安があったがここに至ってはやむを得ない、よい船であることを願って乗船した。乗ってみれば確かに似ている、と少しほっとした。

Hatiku 号とは違ってダイビングデッキのレベルに2部屋あり外が見えて明るいツインの部屋だった。全部で８部屋、キャパシティーは 16 人だったがゲストは 10 人でゆったりだった。ただ残念だったのは部屋に物を置く棚のような造作が少なかったことだ。カメラグッズをはじめとして細々としたものを置くスペースがもっと欲しかった。

そしてまたロストバゲージ発生。私を含めて３名の荷物が飛行機に積まれてなかった。機内に荷物を積み込むときに重量オーバーになると次の便に何の断りもなく回されてしまうことが多発しているらしい。幸い次の便で到着したが困った話だ。

今回のクルーズはSDC2名をはじめとして８名まで知り合いだった。いろいろなクルーズで出会ったクルーズ好きの仲間が集まったという感じでとてもリラックスできたツアーだった。

大潮回りだったせいか、潮の動きにはスタッフたちが苦労していた。エントリーしてみればチェックダイブの時と潮が変っていたり、予想の魚の塊がいなくて代わりに思いがけずマンタが回ってきたり、いろいろだった。

私の好きなルソンハナダイ、エンペラーデビルにも出会えたり、でも昔ほど追いかけようと思わなくなっていたり成長したのか年をとったのか。

コモド島のピンクビーチには３本目のダイビングが終わったあとに上陸したので夕日に輝くピンクビーチだった。コモドドラゴン観察はリンチャ島に上陸してトレイルを歩きながら野生のドラゴンが林の中を歩き回っているのを見たりしたが、世界遺産に登録されてから観光客が増え、どこも上陸用の桟橋やトレイルが整備されていて見違えるようなに様変わりしていた。

コモドで１番人気のバトゥボロンはいつも欧米人ダイバーであふれているのだが、エントリーの時間設定がよくて我々が独り占め。ロウニンアジのパレードをはじめとしてフュージラー系の魚の大群に囲まれた。

コモドクルーズでは必ず潜りたいキャステルロックでも「どんだけ～～」という魚の群れに囲まれ巨大なロウニンアジが多数うろつくという至福のダイビングで締めくくる事ができた。

個人ツアー

バリ島サファリダイビング

2019 年 9 月 10 日～16 日

幹事 石川　勝 レポート 754 小笠原末子、123 河村啓子、619 祖父尼倭子、817 船山浩志

バリ島は観光で行った事はあるものの、ダイビングは海難事故が頭をよぎり参加する事を躊躇していましたが、マンボウ見たさに参加しました。サファリツアーという事で二連泊し次のホテルに移動。慌ただしさはありましたが移動途中の景色は素晴らしく「ライステラス」やバリの街並み、自然に癒されました。
ホテルは素晴らしくどちらもデラックスガーデンルームとスーペリアルーム、非日常の空気感を味わいました。

ダイビングは？と言うと今までに体験したことのないバリ特有？の 2～3 人乗りのジュクンというボートで移動しＢＣを水面脱着。ボートに上がるのに足の短い私はトドの様に見るも恥ずかしい格好でようやく船に乗り込みました。
さて、マンボウに心を馳せていたのですが、何と水温のあまりの冷たさに 40 分いても現れず私たちのグループは仕方なく終了。残念ながらマンボウに会うことが出来ませんでした。

でも、マンタは 4～5 枚しっかり見ることが出来感激しました。連日参加したメンバーとお喋りが弾みお腹を抱えて大笑い。思い出に残ったサファリツアーになりました。

754 小笠原末子

バリ島でのダイビングは何度かありますが、バリ島での「サファリダイビングツアー」は初体験。
そして今回は色々な初体験が有りました。
まず、トランバンでのダイビングでは大きい石がゴロゴロしている浜からボートに乗ります。
そのボートが長さ 4 メートル、幅は 70～80 セン位しかありません。見た事も無い程小さい。

（現地の人が魚釣りで乗っているボート位の大きさと言えば判るかな）
ゲストも二人しか乗れません。
そして、ＢＣの脱着は水面で！！
イントラやガイドがかっこよく水面でＢＣを装着しているのを見た事は有りますが、まさかの初体験１ウエイトを付けて水に飛び込むも、ウエイトが重い重い。ＢＣにはエアーが一杯に入っているのか水面にプカプカ浮いている。
ＢＣに片腕を通すがもう一方の腕を通すのに一苦労。何本ものホースがまとわりつき邪魔をする。見るのと体験するのとは大違いでした。
初体験２‥シュノーケルを咥えたまま潜行。海水がガボガボ口の中に入ってきてビックリ。いつもの手順で潜ったつもりが、、、まさかこんなミスを。年齢と共に注意力散漫、判断力も落ちるのでしょうね。初心に戻って動作確認を確実にしなくてわ！！豪華なホテル、感涙のＳさん〇〇〇本記念パーティー等々。

皆さん明るくて、優しくて、助け合って。
毎日笑いが絶えないバリ島ツアー。本当に幸せな時間をありがとうございました！！

123 河村啓子

9月9日台風15号が千葉に上陸しました。翌10日は、空港ターミナルも空港も海外から成田に到着後足止めされた人々であふれていましたが、石川さん以下17名とクラブアズールの杉田さんの計18名は、予定どおり10日11時に成田からデンパサールに出発しました。9日は交通機関が殆ど機能せず、10日も可なり集合時間に遅れる方もいましたが、日本の交通機関の回復は素晴らしく早く、さすがだと思いました。

17,000もの島からなるインドネシアでも最も有名な観光であるバリ島でのダイビングは、サファリダイビングのためホテルを転々として、忙しい部分もありましたが、その分ダイビングを楽しむ事が出来て、とても思い出に残るツアーになりました。

殊にパタンバイ周辺では色々なカラーのハダカハオコゼ、クダゴンベ、カエルアンコウ、ブルースポテッドスティングレイ、ハナヒゲウツボの幼魚etc.ガイドのみちかさんが我々の興味のある魚を探してくれました。また、ヌサベリダ周辺ではマンボウ、マンタに出会い、大興奮でした。

インドネシアの島々は、干潮では遠浅を歩く事が多いですが、海を楽しむ事が出来て、ほっとする時間でした。ﾎﾟｲﾝﾄに向かうために乗る伝統的な小舟：ジュクンは面白い乗り方でしたが、かっこよかったです。

皆様本当にお世話になりました。

619 祖父尼倭子

このツアーの目的のひとつがマンボウと出会うことでした。その目的がかなったのがダイビング最終日の２本目でした。あまりにも水温が低くあきらめ、上がるため安全停止をしていたその時、ガイドが下を指さし騒いだのです。パッと見た時は薄い縦に長いものがこちらに近づいてきます。それが左に方向転換し横腹を見せた時にマンボウとハッキリ分かりました（Sさん談）見たように書いてますが実は私はよそ見をして見ていませんでした。とほほっ・・・。

817 船山浩志

参加者

123 河村啓子	146 佐竹綾子	206 江田尚子
440 石川　勝	619 祖父尼倭子	684 小林孝子
733 林　賢子	740 庄司米子	746 大舘雪子
754 小笠原末子	784 島村和夫	785 島村正代
817 船山浩志	858 平山哲朗	869 渡辺泰介

会員外２名

掲　示　板

2020年度

マリンダイビングフェアー開催

2020年4月3日（金）～5日（日）

今年もSDCブースにて、水中映像を上映いたします。
映像を提供できる会員を募集します。
ご自慢の映像をマリンダイビングフェアーにて投影しませんか。（規定要綱あり）

問合せ先：ダイビング計画
845 矢部
784 島村

個人ツアーレポート

バンダ海クルーズ、リベンジなるか

台風19号に翻弄された2クルーズ目

2019年10月5日～10月20日

レポート172 島尾 愛子

去年バンダ海クルーズにハンマーリバーを狙って出かけながら水温が高すぎてハンマーヘッドシャークは深場からなかなかあがってきてくれなかった。そこでしつこく今年も、しかも満を持して２クルーズ乗船することにした。今年のクルーズはアンボンよりさらに１フライトして、ハンマーヘッドシャークのポイントにより近いサウムラキからの出港となった。それでも一番近いforgotten　islandsといわれる秘境の島々まで19時間以上かかった。

HATIKU 号はリビングダイニングが少し改装されて食事もバイキングテーブルで給されるようになっていてテーブルも２つに分かれていた。ゲストがそれぞれ持ち寄った日本食材を副菜にインドネシア料理やミキさん指導で作られた日本料理で賑やかな宴会が毎晩続いた。

海水温は去年より2～3度低く（24℃～27℃）期待が持てそうだったが透明度は悪かった。折角のサンゴ礁もかすんでいて、去年のような魚一杯の雰囲気は味わえなかったが、ドロップオフの壁には見事なツボカイメンが並び、トップは立派なハードコーラルに覆われていた。

やっぱりなんといってもサウムラキから約20時間かかるKEHKEH Is.のMagic Corner.。このポイントに来た途端にハンマーヘッドシャークが現れはじめた。透明度が悪い向こうにぼんやりと20～30匹、上層にはシルエットで数十匹、グレートハンマーシャークまで現れた。フィンキックの弱さもあってなかなか近づけない。目視はできても写真では満足にとらえられないまま最初のクルーズが終わってしまった。でも最終日のTANJUN 6　でウメイロモドキの大群にまかれた時はエキジットしたくない程の幸せな水中だった。

オオテンハナゴイ、アケボノハゼなどがスロープの砂地に普通に見られる。ワイドな風景に見とれていることが多いがアカボシハナゴイ、フチドリハナダイなど深い所にいる魚を見るチャンスが多いのもいつもハンマーヘッドを探して深い所まで行っているせいだろう。

水深はほとんどが－３０ｍを超えているのでナイトロックスを使っていたが酸素濃度は２６％～２７％になっていた。

フチドリハナダイ　とオオテンハナゴイ。水中で見るといつもどっちだろうと思う。

4 日目にはローカルの島に海岸に温泉が湧いている島があるというので皆で訪問した。干潮の時じゃないと温泉が湧き出ている様子をみることはできないが、井戸があって温泉をくみ上げることができるようになっている。

バケツで汲んでもらうとかなり熱いお湯で、少し薄めて足湯にして楽しんだ。

12 日、クルーズ下船の頃、日本には台風 19 号が上陸して大騒ぎだった。日本各地の空港は閉鎖され帰国の途についた人たちも自宅に帰りつくまで大変だったらしいが、次のクルーズに乗るゲストたちも羽田に足止めになり、やっとアンボンにたどりついても乗り継ぎの飛行機を確保するのに手間取って乗船ができたのは 2 日遅れの 15 日夕方だった。

待っている私たちゲスト 2 人はというと、母船は出港できないので近場へテンダーボートででかけた。透明度１～５ｍの砂地でハゼダイビング。3 本でやめてのんびりすることにした。

やっとゲストがそろって出港したが、潜れるのは 3 日だけなのでとにかく Magic Corner まで一直線。このあと、このポイントを潜ること 8 本。本当に凄まじいクルーズになった。

3 本目、透明度も少し良くなってきたところで大きなハンマーリバーに遭遇。これで笑顔で帰れる！そして最終日の 1 本が大当たり。ミキさんの判断で他のボートがいなくなる時間帯を狙って入ったのが大当たりだった。まるでハンマー祭り。下にも横にも上にも次々とハンマーリバーが現れ、その度に猛ダッシュ。疲れた～～。でも幸せ！！

ダイビングの合間にローカルに住んでいるオランダ人が椰子の実を持って船を訪問してきた。クルーがジュースを飲めるように穴を開けてくれたり、実を割って中身を食べられるようにしてくれた。

個人ツアー

レッドシーダイブクルーズ

アグレッサー号

2019 年 10 月 18 日～10 月 27 日

レポート 816 高師美恵子

お誘いを受け紅海に行ってきました。紅海はかのジャック・クストーが“世界で最も美しい海”と評したとかしなかったとか、とかく話題の多い海だけに興味津々のツアーでした。

紅海のダイブの拠点といえばシャルム・エル・シェイクが有名ですが、今回はマルサアラム港でアグレッサー号に乗船、セントジョンズ礁（世界有数のダイビングスポットだそうです）まで南下するコースでした。紅海は南に行くほど良いと聞いたことがあり、大いに期待しながら出発。

ただし、目的地まではそこそこに長旅です。まず成田からカイロへ。航空機を乗り換えハルガダ空港に到着。そこから砂漠の中を車に揺られること３時間でようやくマルサアラム港に到着。アグレッサー号に荷物を預け港のカフェで時間つぶし。船の準備にそれなりの時間がかかるためで、成田を出発してからアグレッサー号のキャビンに落ち着くまでの所要時間はおよそ２５時間ほどだったでしょうか。さらに他の乗客の集合を待ちます。

海の透明度は噂に違わぬもの。慣れ親しんだアジアの海では経験できない美しい透明感です。

事前の説明ではハンマーヘッドやイルカなどもいるとのことでしたが、残念ながら彼らとは遭遇できず、大物はホワイトチップシャークとナポレオン。船の近くに数匹のサメが泳ぎ集まり、陽光を浴びながら泳ぐ姿は神々しいまでに美しいものでした。

ホワイトチップシャーク

その他は小さい魚が主体でしたが、クリアな海でサンゴに群れるキンギョハナダイやデバスズメダイはとても美しく、レッドシーの固有種も色鮮やかな可愛らしい魚が多いので楽しめました。

人に慣れている、というのではなく、警戒心をあまり持っていないような雰囲気。自然体の動きをしてくれるので、新鮮な楽しみが追加されます。

サンゴはハードもソフトも豊富。ハードコーラルは枝サンゴ・テーブルサンゴがあまり無く、比較的地味な色合いですが、一体どれほどの年月がかかったのか、小山のように盛り上がった形状は迫力があり圧倒されます。

小山と小山のすき間を通り抜けるのは、この海の醍醐味の一つ。頭上からは陽光が降り注ぎ、いわゆる洞窟とは一味違う光のカーテンを楽しめます。。

フレンドリーなナポレオンと吉川さん

乗客は私たち３人を含めて 18 人。日本人は私たちだけで、他はヨーロッパ、オーストラリア、カナダからの参加。当然ブリーフィング・会話は全て英語です。ご一緒したお二人は英語に堪能なので事なきを得ましたが、英語にある程度自信がないと、なかなか厳しいダイビングです。

ガイドはコースガイドなので見たいものはリクエストするようにとの話でした。この“コースガイド”の意味が分からない。１本目、ガイドより先に

エントリーするもとても透明度が悪くガイドに会えず、他の船のガイドに付いていくという失敗をしました。

“コースガイド”は、ただ淡々と予定されているコースを先導してくれるだけ。グループ分け無しの１８名のダイバーに一人か二人のガイドが付くだけです。至れり尽くせりのお姫様ダイブに慣れている身としては、なんとも物足りないのですが、外国のメンバーはそれぞれ気になるらしいポイントで集団から離れ、フリーを楽しんでいます。

私たちは素直にガイドに付いてエキジットしましたが、彼らはフロートを上げる人、ある時間がたつと集団に戻る人などさまざまで、自己責任が徹底しているなぁと、感心させられました。

とはいえ、いきなり私たちがフリーになれるわけもなく、通常のガイドが必要！と強談判した結果、コースガイドはいろいろ案内してくれ、なかなかお楽しみの多いダイビングになったのです。

キュートなマスクドバタフライフィッシュ

睡眠中のセイルフィンサージョンフィッシュ

アグレッサー号は快適な船でした。コンセプトはホテルで過ごすようなダイビングクルーズ、というもので、食事もまずまず美味しく、スタッフの能力も高くて確かに快適でした。難点は洗濯。美観を尊ぶ船で、満艦飾のように洗濯物を干すことは許されず、この点はちょっと窮屈。でも美しく過ごすのはそれなり楽しいことでもありました。

ダイビングの日程は６日間。わが日本人チームは全員全てのダイビング２０本をこなし、他の数名の外国人たちと一緒に、アグレッサー号からアイアンダイバーの称号を授かり、メダル・賞状を授与されたのでありました！

レオパードレイ

アラビアンピカソトリガーフィッシュ

その最終日、夕方５時からカクテルパーティが開かれましたが、当初はあまり期待もせず、いったん下船してどこかで食事でも、という予定でした。

ところが会場に行ってみると思いのほかおつまみなどが豊富で、ワイン・ビール飲み放題という大盤ぶるまい。海苔巻きまで登場するサービスぶりで、しかもこれが意外に美味しい。最近は海外でも寿司もどきが出ることが増えましたが、げんなりすることがほとんど。アグレッサー号はその点、なかなかお見事な出来栄えでした。１８人和気藹々、英語能力皆無の私も大いにリラックス、最後の夜を堪能しました。

クラブアズールさんが最近手掛け始めたらしい紅海南下クルーズですが、楽しい企画でした。改良点の要望としては、定員の半分ぐらいの日本人参加者を確保して、スタッフが添乗してくれるといいなぁと思います。

中継のハルガダ空港はルクソールから比較的至近距離にあるようです。ルクソールの観光を組み込むのも楽しいのではないかと思います。

参加者：830 高田和男・653 吉川富美子
816 高師美恵子　写真:高田和男

個人ツアー

アンボンツアー

こんな汚い海に?!

2019年9月28日～10月4日
レポート603　氏家　友枝

総会の時、賛助会員であるダイブドリームインドネシアの唐澤さんと、百瀬さんからアンボンの話を伺い、ぜひ参加したいと思いました。

ＳＤＣ総勢６人、ジャカルタ経由でアンボンへ。リゾートに着くと、早速チェックダイブ。とにかく汚い海だからと聞いていたので、恐る恐ると言う感じで潜りました。確かに魚の死骸やごみが散らばっていてお世辞にも綺麗とは言えない海でした。
しかし、恐るべしアンボンの海!!　レアものが苦労することなく普通に見ることができるのです。どうしてこんな汚い海に可愛いヤングたちが沢山いるのでしょう。

汚い海と、見たことの無い魚達に驚きつつツアーは始まりました。ガイドは毎日変わります。それぞれアンボンの海を知り尽くしているらしく、毎日不思議なものを見せてくれます。
特に「アンボンカエルアンコウ」を見たときには興奮の極みでした。いくら珍しいものが普通に見られる海と言ってもこれはそうそう簡単に見ることはできない魚なのです。もちろん固有種。初日から見たい見たいとガイドに頼んでいたのです。見つかったと聞いたときには躍り上がるほど嬉しかった!!
ガイドが見せてくれた「アンボンカエルアンコウ」はそれはそれは不思議でかわいくて、神様はどうしてこんな魚を作ったのだろうと思うほどでした。
動き回る姿も本当にかわいくて我々は夢中で動画を撮りました。このままいつまでも見ていたいと思わせる姿でした。

色々珍しいものを見て汚い海にも慣れた(?)のか、楽しい毎日でした。ただ水温が低くて(24～26℃)潜水時間が60分を超えるので、寒さ対策が必要だと思いました。

４日目、ダイビングは１本パスして現地の運転手に市場へ連れて行ってもらいました。あいにくの大雨で車から降りて散策することはできなかったのですが、途中から雨も上がり、彼の親切で市内観光まですることが出来、楽しい半日を過ごしました。

ちょっと不満を一言。リゾートは部屋も広くて熱いシャワーもふんだんに使えてよかったのですが、食事が最低でした。持込みができるようなので、次回行くときは食材を沢山持参しようと思いました。

特筆、参加者の一人の部屋の天井に付いている扇風機(三枚羽根)の羽が１枚取れて落ちてしまい、怪我がなくてよかったものの、大変な事故でした。

色々ありましたが、全員無事に帰り着くことができて結果的には楽しいツアーになりました。

フィッシュウオッチング

ミスジリュウキュウスズメダイ

レポート　648　江藤征雄

１．はじめに

私はスズキ目スズメダイ科のミスジリュウキュウスズメダイと申します。自分で言うのもなんですが白地に３本の黒色のストライプがとても鮮やかで可愛いです。海の青と白い砂地にある綺麗なサンゴの根を背景として撮った写真は絵になります。

私の仲間にはフタスジリョウキュウスズメダイとヨスジリョウキュウスズメダイがいて、2、3、4のリョウキュウスズメダイとして親しまれていますが、その中では、私が一番鮮やかで綺麗だと自画自賛しています。

２．名前の由来と特徴、生態

１）名前の由来：

頭部と体の中央部と尾鰭の前にバランスよく３本の黒い帯があり、沖縄等の暖かい海のサンゴ礁に住んでいることからミスジリュウキュウスズメダイと名前が付けられています。体の特徴を表す素直な名前なので気に入っています。

２）特徴・生態：

成魚の体長は８ｃｍ程で可愛いです。いたって健康なため飼育し易く、観賞魚としても人気があります。但し、性格は外見に似合わずキツイ性格で、縄張りの中に他の魚が入り込んで来た時は、攻撃して追い出します。その為、観賞魚として水槽で飼うときは、中に入れる魚の種類に注意する必要があります。仲間のフタスジ、ミスジ、ヨスジリュウキュウスズメダイの中では私が一番キツイ性格です。

いつもサンゴの周りで群れていて、餌を探して食事をしたり、みんなで遊んでいます。

危険が迫った時はサンゴの中に隠れて外敵の攻撃を防ぎます。食性は雑食性で、動物性プランクトンや藻や他の魚が産み付けた卵などを食べていますが、サンゴのポリプを食べるような悪さはしていません。人間社会では、少子高齢化が問題となっていますが、私たちは一夫多妻制や性転換を行うことが出来て、厳しい自然界で種の存続を図る為の仕組みを取り入れ、生き残りを図っています。

３．SDC「グループ・サンゴの森」の皆さんに感謝

私たちはサンゴの森（特に枝サンゴ）を棲み家としていますが、最近は地球温暖化による海水温の上昇で白化→死滅したり、河川を通じ海に流れ込んだ栄養塩がオニヒトデ幼生の餌となる植物プランクトンを増やし、結果として、本来は食料が少なく生存率が極めて低いサンゴの天敵オニヒトデの大量発生に繋がるなど、世界的規模でサンゴが危機的状況にあります。このまま推移すると私たちは家なき子になってしまうのではないかと心配しています。

そのような中にあって、SDC「グループ・サンゴの森」の皆さんに、毎年、石垣島、チービシ、恩納村でサンゴの移植活動を行って頂き、その成果が現れ始め、大きく育ったサンゴが私たちの棲み家になってきています。家賃は要らないと言うことで、とても助かっています。これからも宜しくお願いします。

個人ツアーレポート

秋の羅臼

2019 年 10 月 29 日～11 月 4 日
レポート 687　林　保男

久しぶりに秋の羅臼の川、いつものローソク岩のポイント、定置網、屈斜路湖と予想以上に多くのポイントで潜ることが出来夢の様な毎日を過ごすことができました。

「オオカミウオ」
成魚は貝やカニをバリバリ食べるものの見かけによらず性格は繊細で大人しい。水温　14 度

「アツモリウオ」
平敦盛の鎧兜に似ていることからこの名前が付いた。地味な環境でよく目立つ。水温 14 度

「ミズダコ」
体長約 3m。知床の普通種。メスは半年以上餌を取らず新鮮な海水を卵に送り続ける。水温 14 度

気温は昼 15 度、朝は 5 度でした。潜れない日でもオオワシ、エゾリス、キタキツネ、エゾシカなどの撮影で楽しみました。

「キアンコウ」
定置網ではこのクラスのキアンコウが 5 匹、マンボウ、ブリ、シイラ、マメイカ等を観察。水温 14 度

「ホタテ」　　漁のスタートの頃はこれらのホタテが 2 層 3 層に重なっていたものの漁の時期が終わるとこの状態。スゴイ。水温 14 度

「屈斜路湖　ヒメマス」　　エントリーして 10m 程進んだ所にヒメマスの産卵床を見つけた。産卵シーンを狙ったがこの日は断念。水温 12 度

「川　シロザケの遡上」
カラフトマスの遡上の後シロザケの遡上が始まる。目指すのは自分が生まれた川のかつての産卵床。水温８度

「川　オショロコマ　」
北海道の北部・東部に生息する絶滅危惧種でイワナの仲間。産卵したサケの卵を狙う。水温８度

「オオワシ」
ロシアから越冬のためにやってくる。見かけは威風堂々としているが　エサを自分より小さいオジロワシやカラスによく取られる。

SDCスキー愛好会
開催のお知らせ

2020年1月14日～1月17日
幹事 SDC427 木村満男

新年おめでとうございます。皆様今年も元気にご活躍に胸を膨らませている事とお察しいたします。
さて、恒例のSDC愛好会のスキー会を今年も新潟県越後湯沢の三叉かぐらスキー場で開催したいと思います。
令和２年１月14日（火曜日）から17日（金）お昼まで３泊４日滑って解散予定です。

記

宿　：　清つ館 TEL025-788-9128、
宿代：　１泊２食付き約８０００円です。
リフト代、昼食代、夜等の飲み代は個人支払いです。
宿とスキーの送り先は新潟県南魚沼郡湯　沢町三俣959
集合：　令和２年１月１４日（火曜日）
午前９時：０８分着、
JR越後湯沢駅新幹線改札出口に集合。
宿の送迎バスにて宿に入ります。
以上参加ご希望の方SDC427木村のメールにご連絡下さい。

新賛助会員様ご紹介

（株）オーシャンエクイップメント　S78
http://o-eq.jp
AQROS子会社のメンテナンス部門です。
今回、SDC賛助会員になり、SDC会員には器材オーバーホールなど提供いたします。
担当　境井五郎
〒171-0014 豊島区池袋2-27-7 河内ビル2F
Tel;13-6712-6957 / Mail: info@o-eq.jp

第16回　海を愛でる会（横浜）

横浜港マリンシャトル゛ナイトクルーズ

2019年9月10日

世話人　713福間 百合子

★今回初めての参加でしたが、皆さんのパワーに圧倒された驚きのサマーナイトクルーズでした。メンバーだけの個室が用意され、幹事のお二人が前もって色々セッティングしてくださり、用意された食事もお酒も豊富でゆったりとソファーで飲んで食べてお喋り、間もなく部屋へ出張生バンドの懐かしい演奏が始まったとたん一斉に踊り始めました。　すでに後方のソファーは片付けてあり、すぐ踊れる体制は恒例の事だったんですね。演奏が下のフロアーに移動してもまだまだ続くダンス・・・若いカップルや外人さんも引き入れてダンスダンスダンス　恐るべしＳＤＣパワー炸裂！！！　（佐藤道子）

★今年４月にＳＤＣ入会、６月に‘海を愛でる会’に入りました。９月野毛散策、そして今回の横浜ナイトクルーズに参加と成りました。クルーズでは生バンドの演奏に皆さん狂喜乱舞。又色々情報をいただき参考に成りました。これからも人生大いに楽しみたいと思います。　（加藤英夫）

★とっても暖かくて、大きいのよね。海が好きだと海みたいに大きくて広い心になれるのかしら。豊かな人生を重ねていらしたからでもありますよね。みなさん魅力的で、自分もそうありたいと思います。これからも宜しくお願いします。　（清水啓子）

【清水さんご夫婦は、去年のナイトクルーズで私たちが踊っているのを見て、何のグループ？と興味を持ち、 訪ねて来てくれて、元々ダイバーでもありＳＤＣに入会してくれて今回初参加と成りました。】

★毎年恒例のナイトクルーズに、今回も参加して下さり有り難うございました。　毎回思う事“ＳＤＣの皆さんはフレンドリー、楽しい、皆さんどんな時もすぐに盛り上がる！”素敵な仲間達、海だけでなく陸でのつながりも大事にしていきたいです。

（世話人：　福間百合子）

水中映像を楽しむ会

石和研修会第２回

2019年8月5日～7日

レポート 733　林　賢子

カイジに乗って石和温泉に到着し、お昼を食べたらもう研修会が始まります。前回は、皆同じ教材で、作成の流れを勉強したのですが、今年は、皆が作成している作品について、個別に聞きます。

特別講師として、福田さんが写真修正について映写しながら説明してくださいました。それはもう、目から鱗バサバサです。

うすぼんやりしたチンアナゴが、とてもしっかりした模様入りのアナゴに変身し、みんなから感嘆の声がもれました。

ごみを拾った写真も、見事にごみ取りができました。目の前が、開いていくようです。福田さんは、どこまでやっていいのか、いつも悩んでいるとのこと。方法論より、それが大切なんだとうなずけます。

新しい会員ばかりでなく、古くからの会員の方も今までの殻を破りたいからと、ナレーション入りの動画にチャレンジです。白黒だけの素材でも、ナレーションと音楽の効果で、海の命が脈打つような、メモリー不足の PC を嘆きながらの健闘作品に仕上がりました。何といっても我慢強く教えてくださる講師がいてくれての研修会です。よそ見したがる生徒を、研修会中 PC に釘付けにする手腕は、小学校の先生だった？とお聞きしたら、外れでした。

来年も受講したいと思っています。

講　師　302福田孝子、472高木忠雄

参加者　128平野昌子、668川瀬和子

733林　賢子、753都築和子

呑和会第 63 回「北京料理」

2019 年 9 月 21 日

世話役：306　宮本節子　　レポート：883 田中久昭

　ようやく 残暑も過ぎた頃､今回の呑和会は京都四条河原町の南にある 北京料理店「大博梅梅(ダイデンメイメイ)」 で開催されました。
鴨川ぞいの裏通りでレトロな店が並んでいる一角にあります。
北京料理店らしからぬ大正スタイルの洋館で奥は明治時代の京町家とのこと。
店に入ると北京ダックを吊した一角や、細い階段など迷路のようになっている。
部屋の窓からは町屋の屋根や河原が望める。
　ビールの乾杯で始まり 、ドリンクは紹興酒など飲み放題で、 料理は当店自慢の北京ダックを 部屋でカットしてくれ、

＜北京ダックと調味料＞

大きなエビ や季節の野菜など 様々な料理は辛すぎず油っこすぎず、和風の北京料理のようで実に良い味である。

酔うほどに今夏のツアーの思い出話などに花が咲き、モルディブの海や水上コテージの素晴らしい限り の話や写真等々、皆さんにぎやかに食べて飲んで時間は過ぎてしまった。

＜フカヒレあんかけ土鍋ご飯＞

帰りは鴨川の涼しい風を感じながら四条大橋を渡り家路につきました。
　今回も宮本さんにお世話いただき、誠に有難うございました。

参加者(14 名)
070 河合貞夫　181 平山英子　305 宮内弘人
306 宮本節子　406 立木博信　470 池田孝雄
508 安積　信　556 田中宏子　678 足立公平
805 吉田延子　832 藤井則芳　842 神崎美治
883 田中久昭　886 有井保彦

ミュージックサロン

2019 年 10 月 20 日(日)　神代植物公園
幹事・レポートまとめ　472 高木忠雄

打楽器アンサンブル「ホップスコッチ」の三人による演奏。剣の舞、星に願いを、木綿のハンカチ、コーヒールンバ、坂本九メドレー、アメリカンパトロールなど 6 曲とアンコールを含めて 30 分程楽しみました。

薄曇り、無風。
入口をはいると正面に数十鉢のバラの盆栽、一見何十年ものとお見受けしたが 、バラは接ぎ木がやさしいので、せいぜい 7,8 年ものらしい。
秋のバラ園は春の満艦飾の賑やかさとは対照的に一輪、一輪が点在する 。落ち着いた静かな雰囲気です。　さっそく会場の場所とり、差し入れのワインで乾杯。　お目当てのコンサートではパーカッションとマリンバのリズミカルな演奏を堪能。　記念写真には演奏者もご一緒してもらいました。　141　太田允康

コンサート、バラ園鑑賞、食事、楽しい SDC のお話と、とても楽しく参加できました。
コンサートは、シンプルですが、心地よい音色や選曲の良さで、期待していた以上でした。898　佐野裕之

午後のティータイム。神代植物公園にてバラ園コン。サート。コーヒールンバ　剣の舞　などの曲を聞きながら、差し入れて下さった大好きな赤ワインとクッキーをいただきながら、打楽器（マリンバ&パーカッション）に合わせて体もリズミカルに動く。いつかどこかで　聞き覚えのある曲が　まるでタイムスリップしたかのように流れていく。そんな懐かしい時の流れでた。有難うございました。　356　栗本はるみ

うっとうしい空の 10 月でしたが、当日は見事に青空を見せてくれた神代植物園正門前で皆さんと合流し早めにコンサート会場に入ったらすでにいい席の近くは結構混んでいて飲食を楽しんでいた。
幸いステージ最前列に SDC メンバー6 名も椅子を確保出来、高木さんご提供の赤ワインと村上さんからのクッキーで乾杯！上機嫌で近況報告がはじまったら間もなくコンサートがはじまった。
マリンバとちょっと変わったパーッカションでバラの薫る植物園午後のひと時を楽しみました。
また、各地バラ会の皆さんの作品見学後、早めの夕食で恒例のステーキハウスで小生 225 g に挑戦！
楽しいひと時を皆さん有難うございました。
今夜はベスト 8 に進出した日本チームのラクビー観戦もたのしむぞ！　427 木村満男

参加者

141 太田允康	356 栗本はるみ	419 村上あい子
427 木村満男	472 高木 忠雄	898 佐野 裕之

広報からのお願い

原稿を募集しています。
国内・海外ツアー・陸上でのツアー、
写真（自慢の 1 枚）など、SDC の皆様の豊富な体験をお寄せください。
公認ツアー2 ページ、　個人ツアー1 ページを基本にしています。
原稿の送り先

sdckoho2012@hotmail.co.jp

会報用テンプレートがございますので広報までお問合せください。写真は一番大きな画素数で撮影し、そのまま投稿おねがいします。

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

① 水元公園散策　　② 国立昭和記念公園黄葉狩り

世話人　No.７６６　鈴木一雄

§水元公園散策（2019年９月14日催行）

台風15号が猛威を振るった翌週末に、無事に10名の参加を得て水元公園散策を催行しました。
江戸川土手から広い公園内に入り、様々な動植物に触れながらの楽しい散歩でした。

◎心地よい散策　　No. 248　若狭英彦

夏日が残る中暑くもなくむしろ涼しい心地よい公園巡りでした。お蔭さまで広い園内の各池の水辺で遊ぶアオサギ、カワウ、ヒドリガモそしてカワセミの里ではお目当てのカワセミの給餌シーンを撮ることが出来ました。

◎歩くのに最高　　No. 450　竹内千草

天候に恵まれ、暑くなく、歩くのに最高の気持ちの良い一日でした。
金魚展示場で珍しい金魚を見たり、蓮池を眺めたり、ポプラ並木やメタセコイア並木を通ったり、広い公園を存分に楽しみ最後にはカワセミにも出会って、なんと贅沢なウォーキングだったことでしょう。
　最後は金町駅前で恒例の打ち上げビールで、皆様話が尽きない程盛り上がって心地良い酔いとともに解散となりました。

§昭和記念公園散策（2019年11月16日催行）

台風 19 号被害のため御岳から昭和記念公園に行先を変更して、19名の参加を得て小春日和の中、ノンビリと黄紅葉を楽しんできました。

◎広い！　　No. 453　松山順子

昭和記念公園、広大な広さ！綺麗な黄葉銀杏並木、紅葉🍁も楽しめて運が良かったですー
２万歩も歩きました。

◎絶好の日和　　No. 792　長谷川實

快晴で風もなく絶好の日和の中で、広大な公園を散策しハイキングを楽しむことができたと同時に、その後の飲み会でも皆さんと楽しく懇談する事が出来ました。

水中映像を楽しむ会～定例勉強会

2019年9月2日(月)&10月7日(月)
レポート　646　　鈴木　麗子

江東区区民センターにて開催
9:30～　　個別勉強会
13:00～17:00　全員集合

☆ 9/2（月）作品発表（近況報告）

①	カピラオ～ダ-ウイン	都築和子
②	2019．7小笠原	山本　徹
③	Komodo Sketch　他2	高田和夫
④	雲見ダイビングそして土肥の花火	川瀬和恵
⑤	雲見ツアー	林　保男
⑥	2010スミランクルーズ再	高木忠雄
⑦	消えたアザハタの根　他1	大隅楠夫

（参加者16名）

☆ 10/7（月）作品発表（近況報告）

①	フィリピン（作品素材）	玉村　肇
②	My House/Tulamben Special	高田和男
③	屋久島2019	林　賢子
④	パプアニューギニアの思い出	鈴木麗子
⑤	ワリンディ	都築和子
⑥	初島イルカ，精進湖	山本　徹
⑦	2019フィリピン	高木忠雄
⑧	雲見ツアー2/ヒメ辰の海	林　保男
⑨	トロパラから福浦へ	大隅楠夫

（参加者12名）

両日ともシニアと思えない向上心で学び（特に新人会員さん)、作品発表では先輩からの辛口アドバイスにも耐え、どんどんいい作品に仕上げています。本当にすごいんです。

私自身は、制作意欲が下降気味でした。でも今日は午前中から個別指導をお願いして、大いに刺激を受けました。　そして一日の締めは居酒屋「黒潮」で、美味しいお酒とお料理で盛り上がりました 。

興味のある方、どうぞ見学にいらしてください。
次回勉強会は3月です
世話人　　687　林　保男　　005　大隅　楠夫

水中映像を楽しむ会～発表会

2019年　11月21日（木）
レポート　830　高田和夫

11月21日調布市文化会館で発表会が開催されました。今回は内輪の会ということでしたが、招待を受けた8名のSDC会員の皆様にも見て頂きました。以下の16作品が上映されました。

1	トカラ列島	893	山本　徹
2	アポリーフの夕日	668	川瀬和恵
3	Amazing Maldives	419	村上あい子
4	タワリ	733	林　賢子
5	写真撮らせてね	680	玉村　馨
6	パラオ　MANTA	753	都築和子
7	Tulamben Species 2019	830	高田和男
8	Blue Whale	641	今枝淳平
9	マクタン・バリマクロ天国	572	阿部千衣子
10	初めてのラジャンパット	646	鈴木麗子
11	羅臼沖のシャチ（オルカ）	128	平野昌子
12	Kタン ANILAO に行ったよ！	213	今澤恵子
13	パプアニューギニア・アロタウ	302	福田孝子
14	幸せの黄色	687	林　保男
15	2019フィリピン	472	高木忠雄
16	消えた私の竜宮城	005	大隅楠夫

7番までは、この2年間で「映像を楽しむ会」に参加された新会員の作品になります。皆さん大変勉強熱心で、それぞれの作品に作者の人となりや、作品作りに対する思いが感じられ、楽しむことが出来ました。また、後半の諸先輩の作品は、クオリティの高い映像、ストーリーの緻密さ、編集の巧みさが作品作りに反映されており見応えがありました。

個人的には、以前のように発表会が毎年開催され、多数の招待客の前で作品を発表することで会員の写真・映像・編集のスキルが向上し、映像を楽しむ会がますます発展していくことを願っています。

終了後、中国料理喰園で懇親会が開かれました。来年の発表会について話し合われ、11月12日(木)に開催されることが決まりました。こうご期待！

賛助会員通信

●色会員さんは内容が更新されています。　　（加入順）

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般をご案内可能です。飛行機を利用したプランだけではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当　：　松山
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

(株)スポートツアーズ　S14

http://www.sporttours.co.jp
MD ダイバーが選ぶクーズ部門 19 年連続受賞！
パラオスポートは 9 月～パラオクルーズをスタート！産卵、子育て、巣立ちがみられるパラオは魚達の聖地！ダイバーの安全管理、顧客サービス、食事のおいしさに定評を持つパラオスポートで最高のダイビングを楽しみましょう。

ＳＤＣ担当：西元
〒162-0053　東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550 099-227-0550
e-mail:divecruise@sporttours.co.jp

ぷちアイランド　S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ツアーはお好きな日程とお好きなダイビングスポットへお一人様から開催いたします。
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015
携帯　090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

サンドウエーブ（アドミナル（株）　S26

https://sandwave.jp/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

GOOD ダイブショップ　S33

https://www.boholgood.com/
ギンガメアジやカメなど大物を目指す
バリカサグ島は事前予約制です。
寒い日本を抜け出して、南国ボホール島へ
皆様のお越しをお待ちしております。
ＳＤＣ担当：SDC#601 冨田恭子 SDC#742 尾上未夏
6300 Graham ave Tagbilaran city
BOHOL Philippines
℡：+63-38-501-8988
e-mail：info@gooddive.jp

(株)エムズマリンアドベンチャー　S41

http://tripplan.jp/
キューバ・フィリピン（エルニド/クルーズ）・レッドシー（紅海）ツアー募集中。また気の合う仲間での貸し切りダイブクルーズもご案内しています。（フィリピン/紅海/コモド）
担当：永吉拓也
〒183-0045　東京都府中市美好町 1-18-10 動真ビル
電話　042-319-1133　メール：info@tripplan.jp

(株)ワールドツアープランナーズ　S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅＆ダイビング知識を持つスタッフがそろう、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅するダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：谷岡　諭
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-10-10
第 2 小林ビル
℡：03-5425-7711　fax ： 03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp
いつも沢山の会員様にユーツアーをご利用頂きありがとうございます。
ユーツアーでは皆様を飽きさせない沢山のラインナップをご用意しています。大物、マクロ、リゾートステイ、クルーズ等、ご希望に合わせてご提案しますのでお気軽にご連絡下さい。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

さうすぽいんとダイビングサービス　S46

http://www.s-diving.jp
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム　S47

https://daydreampalau.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブクルーズは憧れの龍馬で夢のような超快適ダイビングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：秋野　大・公野　友貴（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル 3 階
℡、Fax：03-6661-7285
e-mail：koror@daydreampalau.com

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com/　www.lextours.jp/
メキシコ／バハカリフォルニア専門店の当社は1990 年以降ラパス、イーストケープでのダイビングをお手頃価格でご提供していますが、３年前よりトンガ王国でのホエールスイム＋ダイビングを専門的に手掛けており、２年前よりキューバのダイビングツアー販売を復活しています。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-7-7
新内神田ビル２Ｆ
℡：03-5765-7010　fax ： 03-3525-8383
e-mail：info@lextours.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

ダイブドリームインドネシア　S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモド、ラジャアンパット、その他インドネシア各地で快適デラックス船でのクルーズを催行。潜り倒すのも良し、のんびりも良し、ご自身のペースでダイビング頂けます。
またコモドでは、快適なクルーザーで、デイトリップも始めました。ぜひ遊びにいらしてください！
ＳＤＣ担当：唐澤・大塚
Jl. Tukad Balian No888, Desa Sidakarya,
Denpasar Selatan 80224, BALI INDONESIA
℡：+62(361)724597
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

オーシャンビーチちゃたん(沖縄本島)　S68

http://www.oceanbeach-net.com
毎年 SDC メンバーの方が訪れて頂けてうれしく思います。沖縄本島の小さなお店ですが、
『1 名からでも遊びに来れる安心なお店』なので気軽にご連絡頂き、いつでもお待ちしています。
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

(株)エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より RGBIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：山田　由紀子
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 2-1
パークタワー横濱ポートサイド２Ｆ
℡:045-441-0125　Fax:045-441-0090
e-mail：kuno@aoi-jp.biz

ＤＡＮ　ＪＡＰＡＮ
（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会　S72

https://www.danjapan.gr.jp/
事故を未然に防ぐための安全情報、緊急ホットライン、保険、医療相談などのサービスを提供しています。
※SDC 会員の皆様は、入会金(5,000 円)免除でご入会いただけます。SDC 会員のみの特典です！
ＳＤＣ担当：平川　雅一（ひらかわ　まさかず）
〒231-0005　横浜市中区本町 4-43 A-PLACE 馬車道 9F
℡・Fax：045-228-3066.045-228-3063
e-mail:hirakawa@danjapan.gr.jp

月刊マリンダイビング
／マリンダイビング Web　S73

http://marinediving.com
日本初のスクーバ-ダイビング専門誌として国内外の海、ダイビング器材、水中写真、スキルアップ、環境保全など面白くてためになる情報を紹介。SDC 連載も大好評です！　ただ今お得な定期購読を受付中！
ＳＤＣ担当：後藤ゆかり
〒102-8612　東京都千代田区麹町一丁目７番地
㈱水中造形センター
TEL:03-3222-0311　FAX:03-3222-0313
e-mail　：md@marinediving.co.jp

(株)サン・アンド・アドベンチャー　S75
／クラブ・アズール

https://www.club-azul.com/
実際に体験し、感動した海・文化・食べ物、「ダイバーの皆さんにご提供したい！」と感じたリゾート・ダイビングポイントを、私たちなりのアレンジを加えてご提供させていただきます。
ＳＤＣ担当：杉田　優
〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 2-7-3HK パークビルⅢ3 階
TEL:03-3295-5076 FAX:03-3295-5083
e-mail ： sugita@club-azul.jp

ブループラネット　S76

https://blueplanet-aka.com
ワイド派には美しいサンゴ礁、癒しの砂地に小魚群、ドロップオフに魚群大物狙い、洞窟地形に光線風景など美しい多彩な風景をお見せします。マクロ派にはじっくりたっぷり観察、撮影していただきます。
ＳＤＣ担当：吉村　剛
〒901-3311　沖縄県島尻郡座間味村阿嘉 137
℡:098-987-3965　Fax:098-987-3965
e-mail:nfo@blueplanet-aka.com

Anilao Villa Magdalena Dive Resort　S77

https://divemagdalena.com/
マニラから日帰り圏内のアニラオで日本人夫婦が営む、全 16 室の小さなダイビング宿です。日本からのダイバーには知る人ぞ知る存在の、マクロフォト・フィッシュウォッチングの聖地アニラオ。いろいろな生き物にあいたいダイバーのリクエストにお応えします。
SDC 担当者：大沢　義生
℡:+639199933325
e-mail ：info@divemagdalena.com

あなたの行きたいツアーを探そう！

公認 → 会員企画 → 会員が幹事となり、会員のみ参加

公認 → 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集しツアーに同行、会員のみ参加

推薦 → 賛助会員＋現地ショップ タイアップ企画 → 幹事は旅行社の SDC 担当者

公認費用基本 → 飛行機代、燃油込、宿泊（2 名 1 室）、現地送迎込、その他は別途記載

ツアーによって内容が異なりますのでホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常 31 日前）等詳細については幹事までお問い合わせください。

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	2031	4.20-25	石垣島モズク摘み＆サンゴの植付けダイブ 6 日間	＊石垣島で午前中ダイブ内1日はサンゴの植え付け午後はモズク摘み(ダイブ変更可能)　＊現地集合･現地解散　＊初心者歓迎　＊8 ダイブ　＊ホテル朝食付き ＊希望者は八重山蛍の鑑賞ツアーあり	10 万	600 名倉　三也子
会員公認企画	1940	5.11-15	与那国島 5 日間 沖縄	日本最西端島で海底遺跡と大物群れ　＊与那国空港集合･解散(与那国空港までは個人手配)　＊8 ダイブ付 ＊朝食付　＊ドリフト経験･フリー潜降要	10 万	832　藤井則芳
会員公認企画	1941	6.8-13	多良間島 6日間 沖縄	巨大サンゴの群生。素晴らしい透明度。ダイナミックな地形に回遊魚の群れ。意外性のマクロ。水納の魅力。沖縄のすべてが味わえます　＊11 ダイブ付　＊全食付 ＊宮古島空港集合･解散	13 万	842　神崎美治
賛助会員公認企画	S2001	毎日	沖縄本島 恩納･水納島 ケラマ周辺エリア	沖縄本島は近くて海も意外とキレイなのですよ。 2 泊 3 日(4 ボート)～、お一人様から気楽にボートダイビング！好みのカメラ、地形ダイブ、お魚ウオッチングスタイルのポイントへ出かけます。提携旅行社にてすべて手配可能です。	7 万 ～	オーシャン ビーチ S68　藤田勝弘
賛助会員公認企画	S1935	4.17-23 5.1-7 5.22-28	トカラ列島 口之島	1 日目 23:00 鹿児島港出港 ⇒6 日目 18:40 鹿児島港帰港～鹿児島ホテル泊 黒潮の本流がぶち当たる海は野生の匂いがプンプン！マグロもロウニンアジもツムブリも規格外の大きさに圧倒！芽瀬ではサメ祭り 鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　10 ダイブ、全交通費付き，1 名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金は自費！	38 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
賛助会員公認企画	S2002	5.14-18	ケラマ諸島阿嘉島 5 日間	美しいサンゴ礁、ダイナミックな地形、豊富な生物が楽しめます。＊羽田集合(現地集合も可能) ＊初級者可　＊8 ダイブ　＊全食事付	15 万 ～	ブルー プラネット S76　吉村　剛
賛助会員公認企画	S2003	6.5-9	ケラマ諸島阿嘉島 5 日間	昼はバリエーション豊かなポイントを楽しみ、日程内でサンゴの産卵狙いブループラネットナイトダイビングを実施。＊羽田集合(現地集合も可能) ＊初級者可　＊8 ダイブ　＊全食事付	15 万 ～	ブルー プラネット S76　吉村　剛

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員公認企画	S1936	6.8-12	沖縄 粟国島	ギンガメのトルネードはもちろん、マグロが 200 匹以上で押し寄せる姿は圧巻、この時期の粟国の海は熱すぎます那覇ホテル集合！宿 3 泊代全食事付き、7 ダイブ。 飛行機代金,フェリー代金は自費！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1937	6 月下旬	梅雨明け 小笠原母島 6 日間	梅雨明けの小笠原は毎日べた凪、ドンピカピーカン。 小笠原丸往復 2 等寝台席ベッドも快適です。 交通費。宿 3 泊、6 ダイブ付き 日程は 1 月に時刻表が発表後決定します。	22 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2004	7.10-19	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！ スキルと経験に合わせガイドします。 宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ、 ＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが 潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.9 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2005	8 月初旬	南九州薩南群島 秘境 5 日間 草垣群島 薩摩硫黄島	手付かずの海を船をチャーターしクルーズしながらで潜り倒します。野生の匂いがプンプン！湧き上がる魚影は体感しないと分かりません圧倒！鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　7ダイブ、全交通費付き。 飛行機代金は自費！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2006	7.21-25 8.11-21	八丈島	梅雨明け、そして真夏の八丈は海の色が最高の 八丈ブルー　宿 3 泊　飛行機代金 6 ダイブ付き 1 名から開催します。	15.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2007	8.25-9.6	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！ スキルと経験に合わせガイドします。 宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ、 ＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが 潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2008	10 月	小浜島 ヨナラ水道	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！ホテル4泊付き 8 ダイブ付き　1 名から開催します。 石垣島ホテル集合。飛行機代金は自費！	19.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之

【海外ツアー】

会員公認企画	1974	2.20-26	ボホール 7 日間 フィリピン	ワイドからマクロまで楽しめ　フォト派に大人気　＊成田・関空発着　＊初級者可　＊11 ダイブ付き(バリカサグ 1 回含)　＊朝食付　＊最終日盛大な古希祝パーティあり ＊ｻﾌﾞ:宮本	15 万	805　吉田延子
	2071	6.11-16	フィリピン マクタン滞在 6 日間	入会間もない方、ブランクダイバー、スキルアップしたい方にも参加しやすい安心・楽ちんダイビング。日本人インストラクター同行。ヒルトガン、オスロブにも遠征。成田発着、最大 11 ダイブ、半日セブ島観光。滞在中全食事付	約 16 万	440　石川　勝
推薦企画	N2001	毎日出発	フィリピン リロアン	セブ島最南端！のどかな田舎町でマクロ三昧！！ 日本人ガイドも常駐！思う存分、写真を楽しみたい方！ 全食事付/成田・大阪・名古屋・福岡発着可能です。	9.4 万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員推薦企画	N2002	毎日出発	アニラオ （パシフィックブルー利用） 5ダイブ 4日間	マニラから陸路を3時間程でフィリピン有数のダイビングスポット・アニラオへ。 フィリピンでは、セブよりもダイビングの歴史が古いアニラオは、海外からのダイバーには知る人ぞ知るダイバー天国。	9万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N2003	毎週月・土出発	ランギロア 8ダイブ8日間	多様な海洋生物と出会えるダイバーのパラダイスとして有名なランギロア！成田発着・最大8ダイブ付、食事　朝5回　昼0回　夕0回	37.4万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N2004	毎週月・土出発	ヤップ 6ダイブ 5日間	代名詞のマンタの他にもグレイリーフシャークやブラックチップシャークの大物を狙える海古来からの伝統を守っており、石貨やカースト制度など独自の文化も必見＊成田・中部・関空発着　＊最大6本ダイブ　＊朝食3・昼食2回	23.2万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N2005	毎週月・土出発	チューク 4ダイブ 5日間	世界一のレック＝沈船 ダイビングのメッカとして、世界中からダイバーが集まるチューク！成田・中部・関空発着 ＊最大4本ダイブ　＊食事なし	21万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N2006	1.1-	タイ シミランクルーズ 5日間	タイ航空利用/羽田・関空発着 5日間ツアー　滞在中DV+全食付 2泊3日から延泊アレンジ可能！発着場所や日時もご希望に合わせてご案内！！	14.6万～	クラブ・ アズール S75　杉田　優
	N2007	1.1-	オーストラリア グレートバリアリーフクルーズ6日間	ジェットスター航空利用/成田・関空発着 スピリットオブフリーダム利用！最大15DV+全食付 世界自然遺産に登録された海を満喫！アズールではフルレンタル無料特典付き！！	26.8万～	クラブ・ アズール S75　杉田　優
	N2008	1.1-	インドネシア サンガラキ 8日間	ガルーダインドネシア航空利用/羽田・関空・名古屋発着 12～13DV+全食付 セレベス海の秘境でダイバーを圧倒する大物三昧のダイビングを贅沢に味わう！！	26.8万～	クラブ・ アズール S75　杉田　優
	N1970	★チャイナ航空利用 2.5-10 3.7-13	パラオクルーズ マンタフェスタ 6日間,7日間コース	ジャーマンチャネルで繰り広げる魚群のパレード。 成田、関西、中部発着で毎日乗下船できるパラオスポートで満月はマンタ観戦！クルーズ中全食付、SDC会員割￥5,000、手配はスポートツアーズにおまかせ！	22万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1971	★チャイナ航空利用 2.22-28	3連休で楽しむ パラオクルーズ 7日間コース	日本の真冬を常夏のパラオで過ごせる3連休利用プラン！チャイナエアラインならリーズナブルな航空運賃！ 成田、関西、中部発着、手配はスポートツアーズにおまかせ！クルーズ中全食付、SDC会員割￥5,000	25.9万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1972	★チャイナ航空利用 2.21-26	パラオクルーズ カンムリブダイの行進 6日間コース	ダイビングのメッカパラオで誕生した「新月のカンムブダイの産卵」、10000匹の魚達が魅せる神秘の瞬間をパラオスポートで楽しもう！ 成田、関西、中部発着、手配はスポートツアーズにおまかせ！クルーズ中全食付、SDC会員割￥5,000	22万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1976	2.17-4.13の月曜出発	フィリピン マラパスクア 8日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 AOW以上＊最少催行2名＊16本（内5本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	18万～	トラベルネット サービス S58　森下亮一

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員推薦企画	N1977	2.21-26 3.19-24 4.10-15	タイ ラヨーンクルーズ 6日間	タイの新クルーズ“ラヨーン”　バンコクから車で約 2 時間の簡単アクセス。タイ最大の沈船に取り巻く圧巻な魚影。＊東京・大阪・名古屋発　クルーズ3泊11ダイブ　*乗船中全食事付　平日のチャーターも可能、ご相談下さい	17 万 ～ 18 万	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N2009	日本発着 2.29-3.8	ラジャアンパッド 6 泊 7 日 ダイジェスト クルーズ	本当のラジャの魅力を紹介！魅惑の魚群ポイントからパッセージ＆固有種保証、他の船は行かない知らないポイントも多数！ ＊航空運賃込み（入境料別）＊全 15 本 ＊同性相部屋＊代理店からのご予約可能 ＊SDC 会員様限定割引有り、詳しくは弊社へ	46 万 ～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐沢・大塚
	N2010	日本発着 3.7-15	ラジャアンパッド 6 泊 7 日 大潮周り	大潮周りのこの時期、魚影の濃いラジャアンパットの魚影がさらに濃くなります！ムレムレの魚群はもちろんのこと、歩くサメ、美しい珊瑚も！ ＊航空運賃込み（入境料別）＊全 15 本 ＊同性相部屋＊代理店からのご予約可能 ＊SDC 会員様限定割引有り、詳しくは弊社へ	46 万 ～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐沢・大塚
	N2011	日本発着 3.14-22	ラジャアンパッド 6 泊 7 日 ダイジェスト クルーズ	初めての方も、そうでない方も、SDC 会員の皆様に潜って頂きたい、当社セレクトのポイント選びです！もちろん歩くサメ、ムレムレの魚群、美しい珊瑚も！今年度ラストのクルーズです！＊航空運賃込み（入境料別）＊全 15 本 ＊同性相部屋＊代理店からのご予約可能 ＊SDC 会員様限定割引有り、詳しくは弊社へ	46 万 ～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐沢・大塚
	N2012	3.18-24 3.24-30 4.12-18 4.24-30	カミギン島 7 日　8 ダイブ +パワースポット	フィリピン、ビサヤエリアの知られざる島、カミギン。パワースポット&8 ダイブ/全食付。3 名催行/弊社日本人スタッフ現地同行。成田発（他地域発可・要相談）	26 万 ～	エムズマリン アドベンチャー S41 永吉拓也
	N2013	3.22-31	ボルネオ ラヤンラヤン 10 日間	ハンマーベストシーズン　ダイバー憧れの期間限定大物ラグーン。 ドロップオフのドリフトダイブでマンタやギンガメも続々登場　*中性浮力　フリー潜降　＊成田発着　リゾート 7 泊 18 ボートダイブ　*リゾート滞在中全食事付	39 万	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N2014	4.1-20 5.11-7.10 毎日出発	インドネシア レンベ＆バンカ 9 日間	メナド・バンカ島に NEW リゾート！！　レンベにある姉妹リゾートとのはしごプラン。移動は2ダイブしながらなのでロスタイムも無し。　＊成田発着　レンベ3泊　バンカ島 3 泊 14 ボートダイブ　*リゾート滞在中全食事付	29 万 ～	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N2015	4.01-9.30 毎日出発	ラパスでダイビング 6 日間	アシカ＆大物とのダイビング、ラパスで2日間ダイブ＊成田・中部・関空発着　＊最大6本ダイブ　＊朝食0　昼食2（ダイビング時）　＊延泊可能　＊早期申込み割引有 ＊各国空港税別	17.7 万～	レックス ツアーズ S52 田淵 司
	N2016	4.01-10.31 毎日出発	コスメルでダイビング＆セノーテ・ダイブ 7日間	コスメル島でダイビングの後、カンクン近郊のセノーテ・ダイブ　＊成田・中部・関空発着　＊最大6本ダイブ　＊昼食1(セノーテダイブの時)　＊延泊可能　＊キューバの追加オプション有　＊早期申込み割引有　＊各国空港税別	23.3 万～	レックス ツアーズ S52 田淵 司
	N2017	4.3-10 4.8-15 5.-11	ボルネオ ラヤンラヤン 8 日間	ハンマーベストシーズン　ダイバー憧れの期間限定大物ラグーン。 ドロップオフのドリフトダイブでマンタやギンガメも続々登場　*中性浮力　フリー潜降　＊成田発着　リゾート 5 泊 12 ボートダイブ　*リゾート滞在中全食事付	32 万 ～ 34 万	ユーツアー S43 村瀬慶美

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員推薦企画	N2018	4.19-23 5.7-11 6.14-18	フィリピン エルニド 5 日間	フィリピン・新・エルニド滞在 9 ダイブ/全食事付 6 名催行/弊社日本人スタッフ現地同行。 成田/羽田発(他応相談)	25 万 ～	エムズマリン アドベンチャー S41　永吉拓也
	N2019	4.29	モルディブクルーズ 8 日間	キャセイパシフィック航空利用/成田発着 FUN AZUL でいく！最大 15DV+食事付 日本人スタッフ常駐で安心・快適なクルーズライフ！バラエティ豊富な海で素敵な思い出を！！	44.8 万	クラブ・ アズール S75　杉田　優
	N2020	5.8-21 5.19-6.1	キューバ 14 日間 観光＋8 ダイブ	キューバ・海のベストシーズン。世界遺産 4 ヶ所観光＋8 ダイブ/全食付。3 名催行/弊社日本人スタッフがキューバ内全同行。リピーター続出・民泊でリアルキューバ体験 成田発着(他応相談)　※3-4 名が理想です。	60 万 ～	エムズマリン アドベンチャー S41　永吉拓也
	N2021	5.9、16、24、 31 出発	フィリピン/トゥバタハリーフ クルーズ 8 日間	フィリピン航空利用/羽田発成田着 アグレッサー号！最大 20～22DV+全食付 驚くほど美しい珊瑚を持つ広大な環礁を潜る！海洋生物の楽園を存分に堪能！！	36.8 万	クラブ・ アズール S75　杉田　優
	N2022	5.11-7.15 毎週水曜出発	フィリピン マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 AOW以上＊最少催行 2 名＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	18 万 ～	トラベルネット サービス S58　森下亮一
	N2023	6.21-26 6.27-7.2 7.4-9	フィリピン マラパスクア クルーズ 6 日間	「ニタリザメ」が一年を通じてみられる「マラパスクア島」朝一はニタリ狙い、午後はマクロ撮影、夕方は「ニシキテグリのペアリング」を楽しもう。成田、中部、関西発 13～15 ダイブ、全食付、SDC 割￥5000	23 万 ～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1981	6.28-9.27 の 毎週日曜発	紅海（レッドシー） 8 日間	ベストシーズンのエジプト紅海/最大 11 ダイブ/全食付。弊社日本人スタッフが現地ダイビング同行。快適ホテル滞在/日帰りダイブ。ピラミッド観光希望は別料金で可。 成田発着(他応相談)　※貸切クルーズプラン有(要問合)	28 万 ～	エムズマリン アドベンチャー S41　北　義尊
	N2024	7.19-10.4 毎週日曜出発	トンガ・エウア島 近海でホエール・スイムとケーブ・ダイブ 8 日間	トンガ王国、エウア島近海でのホエール・スイム＆大ケーブ・ダイビング　＊成田・中部・関空発着　＊AOW以上　＊最少催行 4 名　＊最大 4 本ダイブ　＊朝食 5　昼食 5　夕食 4　＊他、日程アレンジも可（要問合せ） ＊各国空港税別	48.5 万～	レックス ツアーズ S52　田淵　司

前号（83 号）掲載で継続募集中のものが有ります。 前号ご参照の上幹事にお問い合わせください。
ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　785 島村正代　845 矢部善信
85 号ツアー計画書の締め切りは 2 月 15 日です。

ダイビング計画担当よりお知らせ

公認ツアーを企画してみたい方、公認ツアーに参加してみたい方へ
このたび SDC サイボウズ内に公認ツアーに関するフォルダを設けました。ご覧のうえご応募ください。
《サイボウズを開く⇒ファイル管理⇒会員⇒公認ツアーと進んでください》
尚、現行では公認ツアー実施報告書提出後、幹事へ通信・雑費として一律5000円、参加者一人当たり1000円が補助金として支給されています。

最近コラム

大切なご家族の為に

“相続と終活” について考えてみませんか？

2019 年 11 月 20 日（水曜日）

レポート　845　税理士　矢部善信　1 級ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ技能士　根本　陽一

約 40 年振りに民法（相続関係）が大改正され、2019 年 7 月 1 日より施行されております（一部除く）。

当ｺﾗﾑでは、2 回に渡り、筆者（税理士と 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士）に寄せられた、SDG ﾒﾝﾊﾞｰの皆様からの“相続と終活”についての相談･よくある誤解についてわかり易く解説致します。

①預貯金が引き出せなくなる？

●相談者

昨年、友人（夫）が、心臓発作で亡くなりました。まだ 60 代で突然のことだったので､遺言等もありませんでした。

残された奥様が友人（夫）の銀行口座から葬式費用・生活費用を引き出そうとしたところ、銀行から遺産分割協議が終わるまで払い戻しはできませんと言われて困っていました。

〇筆者

お亡くなりになった方の預貯金は、遺言等による指定がない場合、遺産分割の対象となり、原則、遺産分割協議の対象となり、自由に引き出すことができなくなりました。

これは最高裁の判例変更（2018 年 12 月 19 日）により、取り扱いが変更になってしまったためです。

●相談者

最低限のお金は準備しておかないといけないですね。

〇筆者

その通りです。しかしそれでは残されたご家族が困りますので、2019 年 7 月 1 日からは、ご家族（相続人）お一人お一人が法定相続分の 1/3 までは自由に引き出せるようになりました。

●相談者

結構な金額まで引き出せるんですね、安心しました。

〇筆者

少し注意が必要です。１金融機関当たりの上限額がその内枠で定められました。

ご家族（相続人）お一人当、150 万円です。

●相談者

150 万円だと少し心もとないですね。

〇筆者

例えば、生命保険に代えておけば、お受取人お一人お一人が比較的速やかに受け取れます。

●相談者

ありがとうございます、よくわかりました。

②遺言制度の改正

●相談者

やっぱり遺言を残した方が良いでしょうか？

一応エンディングノートは書いているですけど。

〇筆者

エンディングノートは厳密には宛名付けの効果はないので注意が必要です。

自筆証書遺言の使い勝手が良くなりました。

財産目録について、パソコン等での作成が認められました（押印・署名は必要）。

2020 年 7 月 10 日からは、特定の法務局で保管してくれる制度がｽﾀｰﾄします。

●相談者

でもそんなに財産があるわけじゃないしなあ、うちの子供達に限って争いなんてなさそうだし。

〇筆者

親が亡くなるとどうなるかわかりません。

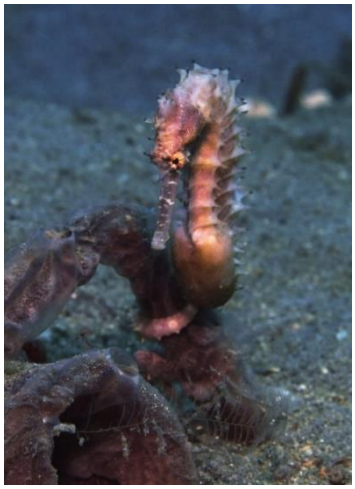
お子様お一人お一人が納得できる遺言の準備はしておいた方が良いかと思います。

●相談者

少し考えてみます。また相談させて下さい。

SDC 写真館

33　　小村　昌三



タツノオトシゴ

マラパスカル島のニタリザメ…3 日間早朝 5 時出航して 40 分程でポイントに到着、3 回挑戦しました。
水深 25～30m で待ちます。ライト、フラッシュは使用禁止です。
1 日目は前を通過しますが透明度が悪く写真になりませんでした。
掲載した写真は 2 日目と 3 日目に撮影したものです。

SDC 主要行事のご案内

SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2020 年新年会・懇親会

日時：2020 年 1 月 26 日（日）12:00～16:30
会場：東京ベイ有明ワシントンホテル
　　東京都江東区有明 3－7－11
会費：1 万円
新交通「ゆりかもめ」国際展示場正門駅または
　　有明駅下車徒歩 3 分
「りんかい線」国際展示場駅下車徒歩 3 分
　　埼京線乗り入れりんかい線直通

会場案内図

2020 年　総会・懇親会

日時：2020 年 6 月 7 日（日）12:00～16:30
　※　11 時からビデオ・スライドショー
　　（自由参加）
会場：恵比寿イーストギャラリー
　　東京都渋谷区東 3-24-7
交通：JR 山手線・埼京線　東京メトロ日比谷線
　　恵比寿駅西口から徒歩 2 分

会費：1 万円

イーストギャラリー会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」「個人責任」「助け合い」等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。
入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局
E-mail　sdc-takada@t01.itscom.net

SDC ファンダイビングマガジン　２０２０ Jun　No.84　編集　鈴木麗子　松尾幸代　小笠原末子　阿部千衣子　発行　市川雅紀　日本シニアダイバーズクラブ（SDC Japan）http://sdcj.cside5.com/